事業名	河川·海岸名	市町村名	字名	事業概要	事業費(千円)
河川改良	(二)稲生沢川	下田市	高馬	護岸工	20,000
河川改良	(二)岩科川	松崎町	道部	護岸工	15,000
河川改良	(二)烏川	伊東市	宇佐美	護岸工	20,000
河川改良	(一)沼津大沢川	沼津市	石川	護床工	15,000
河川改良	(一)沼川	沼津市	原	土留壁工	10,000
河川改良	(一)黄瀬川	沼津市	大岡	護岸工	20,000
河川改良	(一)大場川	三島市	萩	護岸工	20,000
河川改良	(一)大場川	三島市	佐野	河床掘削工	15,000
河川改良	(二)馬伏川	小山町	竹之下	護岸工	10,000
河川改良	(一)入田川	裾野市	茶畑	護岸工	20,000
河川改良	(二)巴川(麻機遊水地)	静岡市葵区	野丈	天端舗装工	80,000
河川改良	(二)巴川	静岡市葵区	北	河床掘削工	10,000
河川改良	(二)長尾川	静岡市葵区	平山	河床掘削工	20,000
河川改良	(一)丸子川	静岡市駿河区	広野	河床掘削工	20,000
河川改良	(二)塩田川	静岡市清水区	押切	河床掘削工	10,000
河川改良	(二)庵原川	静岡市清水区	横砂西町	河床掘削工	10,000
河川改良	(二)由比川	静岡市清水区	由比東山寺	河床掘削工	10,000
河川改良	(一)家山川	島田市	川根町家山	河床掘削工	15,000
河川改良	(二)東光寺谷川	島田市	阿知ヶ谷	河床掘削工	10,000
河川改良	(二)野田沢川	藤枝市	岡部町殿	河床掘削工	20,000
河川改良	(二)須々木川	牧之原市	須々木	護岸工	20,000
河川改良	(二)菅ヶ谷川	牧之原市	菅ヶ谷	護岸工	60,000
河川改良	(一)大井川	川根本町	下長尾	護岸工	20,000
河川改良	(二)太田川	磐田市	東小島	築堤工	20,000
河川改良	(二)安久路川	磐田市	鳥之瀬	築堤工	20,000
河川改良	(二)今ノ浦川	磐田市	見付	築堤工	10,000
河川改良	(二)逆川	掛川市	日坂	河床掘削工	10,000
河川改良	(一)西方川	菊川市	西方	護床工	20,000
河川改良	(一)小出川	菊川市	加茂	河床掘削工	20,000
河川改良	(二)太田川	森町	亀久保	法面保護工	10,000
河川改良	(一)安間川	浜松市東区	市野町	伐木工	10,000
河川改良	(二)馬込川	浜松市中区	木戸町	伐木工	20,000
河川改良	(二)井伊谷川	浜松市北区	引佐町伊平	河床掘削工	20,000
河川改良	(二)西神田川	浜松市北区	三ヶ日町上尾奈	河床掘削工	10,000
河川改良	(二)日比沢川	浜松市北区	三ヶ日町日比沢	河床掘削工	25,000

事業名	河川·海岸名	市町村名	字名	事業概要	事業費(千円)
河川改良	(一)阿多古川	浜松市天竜区	熊	護岸工	20,000
河川改良	(一)阿蔵川	浜松市天竜区	山東	河床掘削工	15,000
河川改良	(二)入出太田川	湖西市	太田	河床掘削工	15,000
河川改良	(一)沼津大沢川	沼津市	平沼	築堤工	90,000
河川改良	(一)佐野川	裾野市	千福	護岸工	185,000
河川改良	(一)西川	御殿場市	神場	護床工	10,000
河川改良	(一)黄瀬川	長泉町	下土狩	護岸工	195,000
河川改良	(二)巴川(麻機遊水地)	静岡市葵区	南	回廊工	70,000
河川改良	(二)由比川	静岡市清水区	由比入山	護岸工	20,000
河川改良	(二)小石川	焼津市	小土	流域貯留施設	10,000
河川改良	(二)勝間田川	牧之原市	切山	護岸工	10,000
河川改良	(二)坂口谷川	牧之原市	細江	環境保全対策工	50,000
河川改良	(一)大井川	川根本町	徳山	遠隔監視設備	30,000
河川改良	(一)一雲済川	磐田市	上神僧	橋梁予備設計	30,000
河川改良	(一)佐東川	掛川市	岩滑	治水対策検討	20,000
河川改良	(一)安間川	浜松市東区	笠井新田町	治水対策検討	10,000
河川改良	(二)都田川	浜松市北区	細江町	根固工	10,000

事業名	河川·海岸名	市町村名	字名	事業概要	事業費(千円)
緊急自然災害防止対策	(二)須郷川	下田市	須原	護岸工	25,000
緊急自然災害防止対策	(二)大賀茂川	下田市	大賀茂	護岸工	110,000
緊急自然災害防止対策	(二)一条川	南伊豆町	一條	護岸工	30,000
緊急自然災害防止対策	(二)仁科川	西伊豆町	一色	護岸工	10,000
緊急自然災害防止対策	(二)逢初川	熱海市	伊豆山	護岸工	30,000
緊急自然災害防止対策	(二)初川	熱海市	水口	護床工	20,000
緊急自然災害防止対策	(二)烏川	伊東市	宇佐美	護岸嵩上工	20,000
緊急自然災害防止対策	(一)高橋川	沼津市	柳沢	護床工	50,000
緊急自然災害防止対策	(一)沢地川	三島市	沢地	護岸工	80,000
緊急自然災害防止対策	(一)久保川	御殿場市	神山	護岸工	70,000
緊急自然災害防止対策	(一)西川	御殿場市	神場	護床工	10,000
緊急自然災害防止対策	(一)黄瀬川	御殿場市	神山	護岸工	100,000
緊急自然災害防止対策	(二)小山川	御殿場市	茱萸沢	護床工	20,000
緊急自然災害防止対策	(一)泉川	裾野市	公文名	護岸工	100,000
緊急自然災害防止対策	(一)黄瀬川	裾野市	佐野	護岸工	60,000
緊急自然災害防止対策	(一)佐野川	裾野市	下和田	護岸工	20,000
緊急自然災害防止対策	(一)桃沢川	長泉町	元長窪	護床工	20,000
緊急自然災害防止対策	(二)鮎沢川	小山町	生土	護床工	90,000
緊急自然災害防止対策	(一)小潤井川	富士市	錦町	斜路工	15,000
緊急自然災害防止対策	(一)赤渕川	富士市	鵜無ヶ渕	護岸工	35,000
緊急自然災害防止対策	(一)滝川	富士市	神戸	護岸工	30,000
緊急自然災害防止対策	(一)血流川	富士市	北松野	護床工	20,000
緊急自然災害防止対策	(一)小瀬戸谷川	静岡市葵区	小瀬戸	護岸工	20,000
緊急自然災害防止対策	(一)新間谷川	静岡市葵区	新間	護岸工	50,000
緊急自然災害防止対策	(一)水見色川	静岡市葵区	水見色	護岸工	50,000
緊急自然災害防止対策	(一)藁科川	静岡市葵区	小島	護岸工	75,000
緊急自然災害防止対策	(一)西河内川	静岡市葵区	横沢	護岸工	50,000
緊急自然災害防止対策	(二)巴川	静岡市葵区	古庄	護岸工	200,000
緊急自然災害防止対策	(二)興津川	静岡市清水区	大平	護岸工	90,000
緊急自然災害防止対策	(二)山切川	静岡市清水区	杉山	護岸工	55,000
緊急自然災害防止対策	(二)湯沢川	静岡市清水区	中河内	護岸工	55,000
緊急自然災害防止対策	(二)由比川	静岡市清水区	由比東山寺	護岸工	60,000
緊急自然災害防止対策	(一)菊川	島田市	菊川	護岸工	40,000
緊急自然災害防止対策	(二)東光寺谷川	島田市	阿知ヶ谷	護岸工	50,000
緊急自然災害防止対策	(一)家山川	島田市	川根町家山	護床工	100,000

事業名	河川·海岸名	市町村名	字名	事業概要	事業費(千円)
緊急自然災害防止対策	(二)瀬戸川	焼津市	保福島	護岸工	50,000
緊急自然災害防止対策	(二)瀬戸川	藤枝市	寺島	護岸工	140,000
緊急自然災害防止対策	(二)勝間田川	牧之原市	切山	堤防嵩上工	60,000
緊急自然災害防止対策	(二)萩間川	牧之原市	東萩間	護岸工	40,000
緊急自然災害防止対策	(一)大井川	川根本町	上長尾	排水機場耐水化	60,000
緊急自然災害防止対策	(二)太田川	磐田市	向笠竹之内	護岸工	50,000
緊急自然災害防止対策	(二)倉西川	磐田市	東貝塚	護岸工	20,000
緊急自然災害防止対策	(二)古川	磐田市	大立野	築堤工	60,000
緊急自然災害防止対策	(二)祝川	磐田市	一言	護床工	40,000
緊急自然災害防止対策	(二)原野谷川	掛川市	各和	護岸工	40,000
緊急自然災害防止対策	(一)上小笠川	掛川市	上内田	護岸工	100,000
緊急自然災害防止対策	(二)逆川	掛川市	伊達方	護岸工	20,000
緊急自然災害防止対策	(二)太田川	袋井市	深見	護岸工	20,000
緊急自然災害防止対策	(二)沖之川	袋井市	永楽町	護岸工	60,000
緊急自然災害防止対策	(一)江川	菊川市	赤土	護岸工	30,000
緊急自然災害防止対策	(二)一宮川	森町	一宮	護岸工	20,000
緊急自然災害防止対策	(一)安間川	浜松市東区	大島町	護岸工	50,000
緊急自然災害防止対策	(一)安間川(安間川遊水地)	浜松市東区	上石田町	排水設備工	30,000
緊急自然災害防止対策	(二)伊佐地川	浜松市西区	佐浜町	護岸工	60,000
緊急自然災害防止対策	(二)東神田川	浜松市西区	西山町	護岸工	20,000
緊急自然災害防止対策	(二)旧新川	浜松市西区	入野町	護岸工	100,000
緊急自然災害防止対策	(二)釣橋川	浜松市北区	三ヶ日町只木	護岸工	30,000
緊急自然災害防止対策	(二)川名宮川	浜松市北区	三ヶ日町只木	護岸工	20,000
緊急自然災害防止対策	(二)都筑大谷川	浜松市北区	三ヶ日町駒場	護岸工	20,000
緊急自然災害防止対策	(二)日比沢川	浜松市北区	三ヶ日町本坂	護岸工	30,000
緊急自然災害防止対策	(一)杉川	浜松市天竜区	春野町川上	護岸工	60,000
緊急自然災害防止対策	(一)相川	浜松市天竜区	佐久間町浦川	護岸工	50,000
緊急自然災害防止対策	(一)気田川	浜松市天竜区	春野町宮川	護岸工	100,000
緊急自然災害防止対策	(一)翁川	浜松市天竜区	水窪町奥領家	護岸工	50,000
緊急自然災害防止対策	(二)梅田川	湖西市	梅田	護岸工	20,000

事業名	河川·海岸名	市町村名	字名	事業概要	事業費(千円)
豪雨等災害対策緊急	(二)稲生沢川	下田市	北湯ケ野	護岸工	30,000
豪雨等災害対策緊急	(一)御殿川	三島市	南二日町	護岸工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(一)境川	清水町	玉川	護岸工	10,000
豪雨等災害対策緊急	(二)鮎沢川	小山町	生土	護岸工	40,000
豪雨等災害対策緊急	(一)有無瀬川	富士市	北松野	根固工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(一)芝川	富士宮市	大久保	護岸工	30,000
豪雨等災害対策緊急	(一)相賀谷川	島田市	相賀	護岸工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(二)泉川	焼津市	相川	護岸工	15,000
豪雨等災害対策緊急	(二)葉梨川	藤枝市	北方	護岸工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(二)朝比奈川	藤枝市	宮島	護床工	10,000
豪雨等災害対策緊急	(二)安久路川	磐田市	岩井	護岸工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(二)ぼう僧川	磐田市	中田	護岸工	40,000
豪雨等災害対策緊急	(二)原野谷川	袋井市	国本	護岸工	30,000
豪雨等災害対策緊急	(二)新野川	御前崎市	池新田	護岸工	30,000
豪雨等災害対策緊急	(二)馬込川	浜松市南区	江之島町	護岸工	60,000
豪雨等災害対策緊急	(二)花川	浜松市西区	和地町	護岸工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(一)阿多古川	浜松市天竜区	渡ケ島	落差工	60,000
豪雨等災害対策緊急	(二)青野川	南伊豆町	下小野	護岸工	30,000
豪雨等災害対策緊急	(二)糸川	熱海市	西山町	堤防補強工	10,000
豪雨等災害対策緊急	(一)高橋川	沼津市	柳沢	堤防補強工	70,000
豪雨等災害対策緊急	(一)黄瀬川	御殿場市	竈	護岸工	60,000
豪雨等災害対策緊急	(一)潤井川	富士市	天間	堤防補強工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(一)和田川	富士市	浅間上町	護岸工	10,000
豪雨等災害対策緊急	(二)長尾川	静岡市葵区	瀬名	護岸嵩上工	30,000
豪雨等災害対策緊急	(一)飯間谷川	静岡市葵区	飯間	護床工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(二)継川	静岡市葵区	瀬名三丁目	護岸工	10,000
豪雨等災害対策緊急	(二)巴川	静岡市清水区	千歳町	護岸工	10,000
豪雨等災害対策緊急	(二)小河内川	静岡市清水区	小河内	護岸工	15,000
豪雨等災害対策緊急	(一)尾川	島田市	尾川	護岸工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(二)勝間田川	牧之原市	中	護岸工	40,000
豪雨等災害対策緊急	(一)川根長尾川	川根本町	上長尾	護岸工	40,000
豪雨等災害対策緊急	(二)逆川	掛川市	高御所	護岸工	40,000
豪雨等災害対策緊急	(二)原野谷川	掛川市	原里	護岸工	20,000
豪雨等災害対策緊急	(二)小藪川	森町	谷中	護岸工	30,000
豪雨等災害対策緊急	(二)芳川	浜松市南区	頭陀寺町	護岸工	30,000
豪雨等災害対策緊急	(二)堀留川	浜松市西区	入野町	護岸工	30,000
豪雨等災害対策緊急	(二)馬込川	浜松市浜北区	小松	護岸工	30,000

事業名	河川·海岸名	市町村名	字名	事業概要	事業費(千円)
河川環境整備	(一)来光川	函南町	上沢	堤防舗装工	5,000
河川環境整備	(一)梅の木沢川	長泉町	南一色	遊歩道整備工	8,000
河川環境整備	(二)内瀬戸谷川	藤枝市	南新屋	遊歩道整備工	25,000

事業名	河川·海岸名	市町村名	字名	事業概要	事業費(千円)
海岸改良事業		静岡市清水区		緩傾斜堤改良	10,000
海岸改良事業		静岡市駿河区	下島	根固工	15,500
海岸改良事業	清水海岸	静岡市清水区	三保	海岸保全対策検討業務	10,000
海岸改良事業	竜洋海岸	磐田市	駒場	現場監理業務委託	6,000
海岸改良事業	浜松五島海岸	浜松市	松島町	築堤盛土検討業務	10,000
	<u> </u>				

事業名	河川·海岸名	市町村名	字名	事業概要	事業費(千円)
緊急自然災害	蒲原海岸	静岡市清水区	蒲原堰	堤防嵩上工	95,000

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川稲生沢川

○ 地先名 : 下田市高馬地先

○ 全体計画延長 : L=28m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : 1/50確率 $(690\text{m}3/\text{s} \Rightarrow 690\text{m}3/\text{s})$

(50年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河床洗堀により部分崩壊した護岸の復旧

(方法) 護岸前面に根継工を施工し、河床洗堀による護岸崩壊を防ぐ

			57 (m. l.s. 17	1	
評価の視点	評価項目				評価
21.1				基準	
		現況流下能力		Α	
	事業の必要性	現況流下能力	Α		
	学术の必要は	エーがハランス	下流が小	В	
l <u>L</u>		構造的危険度	区分 1/5未満 上下流が大(ネック区間) 下流が小 カミソリ堤、漏水等 位置付け有り 5割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(堀込) 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 開発面積 5ha以上 床上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) 継続 継続完了 改修方法(工法) 改修規模(段階施工) コスト縮減策 有 協働による計画策定 容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等) 困難 改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済 他事業調整中 計画見直し中	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		17 楽区域内の姿産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	事業の手再件	に温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	_ ^
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	基华 A B A A	
	上下流が大(ネック区間) 下流が小	Α			
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		小車業間 庫	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		### Page	Α		
		現況流下能力 1/5未満 上下流パランス	継続	Α	
		現況流下能力 の必要性 上下流パランス 構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み(流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 の効率性 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
	現況流下能力 上下流パランス 構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の 浸水実績(過去10年 ・事業の緊急性 ・事業の対率性 ・事業進度 ・事業の対率性 ・な修費の妥当性 ・ 河川整備計画 ・ 「流域の開発計画」・ 「流域の 明本計画」・ 「流域の 明本計画」・ 「流域の 明本計画」・ 「加速	協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目為為	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
宇珀亚虫性	車業の朝度	万地双付无 丛の	困難	С	^
大坑女当住	サ木の窓及	地元熱意	区分 1/5未満 上下流が大(ネック区間) 下流が小 カミソリ堤、漏水等 位置付け有り 5割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(堀込) 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 開発面積 5ha以上 床上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) 継続 継続完了 改修方法(工法) 改修規模(段階施工) コスト縮減策 有 協働による計画策定 容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等) 困難 改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済 他事業調整中 計画見直し中	Α	
	事業の必要性 事業の重要性 事業の緊急性 事業の緊急性 事業の対率性 事業の効率性 現妥当性 事業の効率性 現妥当性 事業の熱度		他事業調整中	С	1
		現況流下能力 1/5未満 上下流が大(ネック区間) 下流が小 構造的危険度 カミンリ堤、漏水等 水防計画書 位置付け有り 5割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(堀込) (流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上 (流域の開発計画の有無) 原下浸水有り 水系に浸水被害有り でかずり関連(空港、第2東 その他(公園整備、道路、精経続完) 本の数率性 改修費の妥当性 改修方法(工法) 改修費の妥当性 改修規模(段階施工) コスト縮減策 可川整備計画 有 協働 協働による計画策定 を易(取得済、買取請求、反因難 地元熱意 な修促進期成同盟会、自治地事業調整中 計画見直し中	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川岩科川

○ 地先名 : 賀茂郡松崎町道部地先

○ 全体計画延長 : L=200m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : 1/5確率 (240 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 15,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河床洗堀により部分崩壊した護岸の復旧

(方法) 護岸前面にかごマット工を施工し、河床洗堀による護岸崩壊を防ぐ

評価の視点	≕ 本 百 日		評価指標	評価	評価
計画の税点	計1114月日	細目	区分	基準	市十1川
	報目 図分 フェース フェース フェースト縮減策 田地取得見込み 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	現況流下能力	1/5未満	Α	Α
		上下流が大(ネック区間)	Α		
	争未の必安性	### B	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	### ### ### ### #### #### ###########	位置付け有り	Α		
		200円は中の次子	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古業の手西州	必要性 上下流が大(ネック区間) 上下流が大(ネック区間) 下流が小 構造的危険度 カミソリ堤、漏水等 水防計画書 位置付け有り シ割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(堀込) ジ書弱者施設 分川(概ね100m以内)に災害弱者施設有分後の流出増見込み(流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 床上浸水有り 水系に浸水被害有り 水系に浸水被害有り プロジェケト関連(空港、第2東名等)、災害・その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年老の他(公園整備、道路、橋梁等)(5年後続完了 改修費の妥当性 改修方法(工法) 改修規模(段階施工) コスト縮減策 河川整備計画 有	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A A	
			開発面積 5ha以上		
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AA
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	1
		小車業間 事	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併		
		他争未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)		
		上下流パランス 構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 で修費の妥当性 可川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	継続	Α	
		争未连及	継続完了	AA	
効果•効率性	事業の効率性		改修方法(工法)	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	基準	
	事業の必要性 上下流パランス 下流が小 構造的危険度 カミソリ堤、漏水 水防計画書 位置付け有り 5割以上が宅地 5割以上が宅地 5割以上が宅地 5割以上が宅地 5割以上が宅地 5割以上が宅地 5割以上が宅地 5割以上が宅地 5割以上が宅地 6割以上が宅地 6割以上が宅地 6割以上が宅地 6割以上が宅地 6割以上が宅地 7部では 7部では 7部では 7部では 7部では 7部では 7部では 7部では	協働による計画策定	Α		
		田地取得目為五	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
宇珀亚虫性	車業の勃度	用地软骨先丛 》	困難	A AA A	^
大坑女コ庄	サ木の窓及	下流が小 大阪計画書	Α		
	事業の緊急性 事業の緊急性 事業の効率性 這 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
		上下流パランス 構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業○ 河川・海岸名 : 二級河川烏川

〇 地先名 : 伊東市宇佐美地先

○ 全体計画延長 : L=546m

○ 実施内容: 護岸嵩上工、防護柵工○ 改修規模: 1/5確率(100 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 不足している護岸余裕高の確保

(方法) 護岸嵩上工及び転落防止柵工の撤去設置

評価の視点	拉佐港 中		評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	部"1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	して法。゛ニシュ	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	争未の必安性	### B	В	А	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		17 数区域内の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	東紫の乗亜州	に温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	4
妥当性	争未の里女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	基準 A A B A A	
	会後の (流域 浸水) 事業の緊急性		開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	基準 A A A A A A A A A A A A A A C C C	
	浸水実績(過去10年) 床下浸水 事業の緊急性 水系に浸	床下浸水有り	AA		
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	AAA AA AA AA A	
		小車業間	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未 以 建	険度 カミソリ堤、漏水等 書 位置付け有り ち割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(堀込) 施設 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 出増見込み 網発計画の有無) 開発面積 5ha以上 床上浸水有り 水系に浸水被害有り 水系に浸水被害有り // 連 プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) 継続 継続完了 一 妥当性 改修方法(工法) 改修規模(段階施工) コスト縮減策 計画 有 協働による計画策定 容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
		浸水実績(過去10年)	継続	Α	Α
	事業の緊急性 地事業関連 事業の効率性	継続完了	AA	4	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)	基準 A A A B A A A A A A A A A A A A A A A C A C C	
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	基準 1 A A B A A A A A A A A A A A A A A A C C C C C C	Α
		協働	協働による計画策定	Α	Α
		上下流パランス 上下流が大(ネック区間) 下流が小 構造的危険度 カミソリ堤、漏水等 位置付け有り 行動 行動 行動 行動 行動 行動 行動 行		+	Α
実現妥当性	事業の熟度	713-15-4X PT 715-12-17	困難	С	
7.0.5 JE	サネジベル	現況流下能力	Α	Α	
	事業の必要性 上下流パランス 構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 事業の緊急性 事業進度 東来の効率性 事業進度 東業の効率性 可川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意		他事業調整中	С	
		計画見直し中	С		
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川沼津大沢川

○ 地先名 : 沼津市石川地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 護床工(底張コンクリート)

○ 改修規模 : 1/10確率 (60 m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 15,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河床洗堀による石積の崩壊防止

(方法) 河床洗堀防止のための護床工(底張コンクリート) を施工

評価の視点	₹## #		評価指標	評価	評値
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	計1
		現況流下能力	1/5未満	Α	A
今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上 床上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り 水系に浸水被害有り 水系に浸水被害有り で かっシェクト関連(空港、第2東名等 その他(公園整備、道路、橋梁等 継続 継続 事業進度 継続 継続完了	上下流が大(ネック区間)	Α			
	争耒の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	基準 A A	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20次尺は中の姿 辛	5割以上が宅地(築堤)	AA	,
	車業の乗車性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α] <i>'</i>
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A C C C	
		現況流下能力 1/5未満 A 上下流が大(ネック区間) A 上下流が小 B 構造的危険度 カミンリ堤、漏水等 A 水防計画書 位置付け有り A 双蓋区域内の資産 5割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(堀込) A 災害弱者施設 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 A 今後の流出増見込み(流域の開発計画の有無) R 業の緊急性 R 東業進度 接続			
			床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年) 床下浸水有り	AA	A		
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	AA A AA A	
		(4) 東 衆 即 市	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争耒闵建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	AA A A A AA AA AA AA AA AA AA AA AA AA	
		車業准度	継続	A AA A	
		争未进及	継続完了	AA	_ ′
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	A B A A A A A A A A A A A A A A A A C C C	1
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	A B A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
宇珀亚虫性	車業の勃度	万地以 特先达07	困難		
大切女 コロ	サ木ツが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
	(流域の 浸水実績 事業の緊急性 事業進度 事業進度 な修費の 辺川整何 協働 用地取得 地元熱意	事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	l

事業名河川・海岸名河川・海岸名一級河川沼川地先名: 沼津市原地先

○ 全体計画延長 : L=250m○ 実施内容 : 土留壁工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 調整池土羽法面の侵食対策

(方法) 土羽法面の法尻に土留壁を設置

= 1.44の担よ	電子		評価指標	評価	
評価の税点	評価項日 	細目	区分	基準	吉平1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	車業の必亜州	ト下流がらいて	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	争未の必安は	エトルハラス	下流が小	В	_ ^
	現の視点 評価項目 現の流流 現の流流 現の流流 現の流流 現の流流 現の流流 上下流が大(ネック区間下流が小 大下流が小 構造的危険度 カミソリ堤、漏水等 位置付け有り 5割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(堀辺) (表別の資産 5割以上が宅地(堀辺) (表別の間発計画の有無) 開発面積 5ha以上 床上浸水有り 床下浸水有り 床下浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り 水系に浸水被害有り 水系に浸水被害有り 水系に浸水を害有り 水原流を 水源に浸水を害者の 水源に変しないを言える 水源に変しないを言える 水源に変しないを言える 水源・水源・水源・水源・水源・水源・水源・水源・水源・水源・水源・水源・水源・水	カミソリ堤、漏水等	Α	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		辺黙区域中の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
車業の	車業の重亜性	に温区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	_ ^
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性		床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AAA
			水系に浸水被害有り	Α	
		小市※ 間	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 争未闰连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准由	継続	Α	Α
		争未连及	継続完了	AA	A
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	B A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目はみ	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の孰度	而起纵内无 丛 07	困難	С	
大九女当 庄	予末の無反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С]
		事業時期	計画見直し中	С]
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川黄瀬川

○ 地先名 : 沼津市大岡地先

○ 全体計画延長 : L=50m

○ 実施内容 : 護岸嵩上工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 洪水時の越水防止対策

(方法) 護岸嵩上工及び河道内の流水阻害となっている岩の撤去を実施

=T/T 0 +8 F	57/T-F C		評価指標	評価	-π./π
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	L T 'A' - \ . 2	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争耒の必要性	上下流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	## B 区分 基準		
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		1) 際区域内の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
事業の重要性	心温区域内の負圧	5割以上が宅地(堀込)	Α	^	
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AAA
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	事業の緊急性	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	АА
		学术 连及	継続完了	AA	~~
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
				A B A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み		+	
 実現妥当性 事	事業の熟度			С	
スジヌコは	7.4V.M.X	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	-	Α
				+	1
		事業時期			
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川大場川

○ 地先名 : 三島市萩地先

○ 全体計画延長 : L=30m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 背後地の侵食防止

(方法) 洪水による河岸侵食を防ぐため、護岸工を実施

評価の視点	並在在日		評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	青半1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古巻の立西州	### ### ### ### ### ### #############	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争耒の必安性		В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	妥当性 事業の重要性 事業の緊急性	水防計画書	位置付け有り	Α	
		辺数反は中の姿を	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
事業の重要性	古業の手悪器	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		(過去10年) 床下浸水有り AA 水系に浸水被害有り A プロジェケト関連(空港、第2東名等)、災害合併 AA その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) A 継続 A		
		州東衆間			
		他争杀民建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	A B A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		車業准度	継続	Α	AA
		争未延及	継続完了	AA	AA
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	基準	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	車業の塾産	用地以付先还 07	困難	С	
天坑女コ圧	ず木ツ※は	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
	事業の重要性 事業の緊急性 効率性 事業の効率性		大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川大場川

○ 地先名 : 三島市佐野地先

○ 全体計画延長 : L=30m

○ 実施内容 : 河床掘削工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 15,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

○評価		_			
評価の視点	評価項目			評価	評価
11 IIII 07 170 M	п III-х I	細目	区分	基準	ит пш
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	サ木の心女は	エ トルバ ノンベ	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	事業の重要性	た温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	^
妥当性	争木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
事業の緊急性	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	AA
		事未進及	継続完了	AA	~~
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
宇祖亚马州	事業の熟度	用地拟付元处外	困難	С	
実現妥当性 事業の	デネのが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川馬伏川

○ 地先名 : 駿東郡小山町竹之下地先

○ 全体計画延長 : L=50m○ 実施内容 : 護岸工○ 改修規模 : 1/30確率

(30年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 洪水時の越流防止

(方法) 洪水時の越水防止対策として、護岸嵩上工を実施

○評価		-			_
評価の視点	輕価項日		評価指標	評価	評価
計画の元点	計画場口	細目	区分	基準	叶Щ
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	車業の必亜性	上下流がうソス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事未の必安は	エトルハラス	下流が小	В	
		報目 区分 を表	Α		
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		22 では 中の 答 産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	に	5割以上が宅地(堀込)	Α		
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	事業の緊急性	州車業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		世事未闰建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准度	継続	Α	
		事未 進及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目はみ	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性 事業の熟度	事業の塾庁	用地权特先达 07	困難	С	^
天坑女コ圧	ず木ツベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
]			他事業調整中	С	1
]		事業時期	計画見直し中	С	1
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川入田川

○ 地先名 : 裾野市茶畑地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 護岸嵩上工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 洪水時の越流防止

(方法) 洪水時の越水防止対策として、護岸嵩上工を実施

証件の祖上	== /年 + = 口		評価指標	評価	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	部1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下法。**=>.7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト流ハランス	下流が小	В	
		現況流下能力			
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		17 際区域内の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	た	5割以上が宅地(堀込)	Α		
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
事業の緊急	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業問連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	事業の紊忌性	世争未岗连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業准度	継続	Α	
		· 学术延及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み			A
実現妥当性	事業の熟度	71172542 (4) 50.2247	困難	С	
7,7,3,1,1	7.~~X	地元熱意			Α
				С	
		事業時期			
			大規模事業	С	I

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川巴川 (麻機遊水地)

○ 地先名 : 静岡市葵区野丈地先

○ 全体計画延長 : L=2,600m○ 実施内容 : 天端舗装工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 80,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 堤防の粘り強い構造化。除草コストの削減。適切な維持管理。

(方法) 遊水地堤防天端にアスファルト舗装を施工する。

証件の担告	並在在日		評価指標	評価	評価
評価の税点	計1114日	細目	区分	基準	計加
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	ト エ ************************************	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	А	
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AAA
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10000000000000000000000000000000000000	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	7.7.7.7.01	車業准度	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
宇钼亚当性	車業の塾産	而起以 将 死 <i>还</i> 07	困難	С	
天 机女コロ	デ木ツ※は	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業○ 河川・海岸名 : 二級河川巴川

○ 地先名 : 静岡市葵区北地先

○ 全体計画延長 : L=1,200m○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : 1/10確率 (460 m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

====の知よ	部 / 平 石 口		評価指標	評価	=च /==
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	声巻の立西州	LT:***	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性 上下 消 構造的 水防 に に で で で で で で で で で で で で で で で で で	上下流バランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	事業の必要性 事業の重要性 事業の緊急性 加果・効率性 事業の効率性	水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	_
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AAA
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り		
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未连及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
宇钼亚当性	車業の塾産	万地域内を起めた	困難	С	^
天机女马压	サネジベル	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С]
		事業時期	計画見直し中	С]
		<u> </u>	大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川長尾川

○ 地先名 : 静岡市葵区平山地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : 1/10確率 (60 m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

○評価		_			_
証価の組占	電子 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		評価指標	評価	評価
計画の形然		細目	区分	基準	п⊤іш
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下法。"二、7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	デ末の必安は	T 1 MLA 72A	下流が小	В	
評価の視点 評価項目 知月 知月 知月 知月 知月 知月 1 1 5 未満 上下流が大下流が小 構造的危険度 カミソリ堤、派 水防計画書 位置付け有り 1 2 2 2 3 3 1 4 4 4 4 4 4 4 4 4	カミソリ堤、漏水等	Α			
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		17巻区域内の姿産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
事業の重	車業の重亜性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	_ ^
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
			開発面積 5ha以上	Α	
ΙΓ	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AAA
			水系に浸水被害有り	Α	
		- 	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	チネジ系心は	他争未 发 建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准度	継続	Α	
		争未连及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	車業の塾産	用地拟付元处外	困難	С	^
	サ木の窓及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	ĺ
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川丸子川

○ 地先名 : 静岡市駿河区広野一丁目地先

○ 全体計画延長 : L=400m

○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : 1/30確率 (247 m3/s)

(30年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

○評価					_
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
ar im on the way		細目	区分	基準	піш
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事未の必安に	エトルハランベ	下流が小	В	
L		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
Ī		水防計画書	位置付け有り	Α	
1 1		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	AA
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	AA	
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
l			床上浸水有り	AAA	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AA	
		水系に浸水被害有り	Α		
	事業の緊急性	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 争未) 连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		尹未進及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
宇祖亞出性	実現妥当性 事業の熟度	用地纵可无处外	困難	С	^
大坂ダゴは		地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川塩田川

○ 地先名 : 静岡市清水区押切地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

○評価					
評価の視点	評価項目	評価指標		評価	評価
計画の元素		細目	区分	基準	пТ ІШ
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	車業の必亜州	上下法。"二、7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安は	エトルハラス	下流が小	В	
		###	Α		
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20次尺は中の次子	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業のまませ	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α		
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α		
	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA			
		他争 耒筃建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		声类	継続	Α	
		争耒進度	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		他事業関連 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) A 事業進度 継続完了 A/ 事業の効率性 改修方法(工法) な修規模(段階施工) コスト縮減策 コスト縮減策			
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込む	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
宇田立立体	車業の朝度	万地拟符龙沙	困難	С	
天坂女司住	実現妥当性事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川庵原川

○ 地先名 : 静岡市清水区横砂西町地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : 1/10確率 (310 m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

評価の視点	並無電日		評価指標		評価
許価の税点	計逥項日	細目	区分	基準	a十1川
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	車業の必亜州	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	争未の必安は	エトルハラス	下流が小	В	A
	事業の必要性 事業の重要性 事業の緊急性	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
事業の重更性	心温色场内 的复度	5割以上が宅地(堀込)	Α	^	
妥当性	妥当性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α	
		水系に浸水被害有り	Α		
	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
	ず木び糸心口	世争未因建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		事未延及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性	実用立当性 事業の塾 産	111-124X AT DESERVE	困難	С	Ľ
ヘルタコロ	于木び灬汉	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	1
			大規模事業	С	l

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川由比川

○ 地先名 : 静岡市清水区由比東山寺地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

○評価				_	
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の充点	计侧块口	細目	区分	基準	ат іш
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト派ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未闰建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未连及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地拟付元处外	困難	С	
大坑女当住	サ木のが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	1
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川家山川

○ 地先名 : 島田市川根町家山地先

○ 全体計画延長 : L=400m

○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : 1/5確率 (3,000 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 15,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

○評価				1	_
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
日一回のプルボ	可顺久口	細目	区分	基準	піш
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	A
	争未の必安は	エトがハラス	下流が小	В	A
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	声巻の手再件	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α
妥当性	事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		学 未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性	事業の熟度	用地以付 元 处》7	困難	С	^
天坑女当庄 	サネツが及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С]
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川東光寺谷川

○ 地先名 : 島田市阿知ヶ谷地先

○ 全体計画延長 : L=900m

○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : 1/5確率 (70 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

証件の担よ	₹ / エ · 古 □		評価指標	評価	評化
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	計1
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	А
評価 評価項目 事業の必要性 事業の必要性 事業の緊急性 事業の対率性 事業の対率性 事業の対率性 事業の対率性 事業の対率性 事業の対率性 事業の対象を ままままままます。	エト流ハランス	下流が小	В	^	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		22数区域中の姿産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
	車業の重亜性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α		
			開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
	水系に浸水被害有り	Α			
	中性 事業の重要性 近窓区域内の資産 5割以上が宅地(築堤)	AA			
		世争未舆理	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准度	継続	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		争未进及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		 用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	,
宝银妥当性	事業の孰度	历地以可无达07	困難	С	_ ′
妥当性事業の重要性事業の緊急性効果・効率性事業の効率性	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	1	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
I			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川野田沢川

○ 地先名 : 藤枝市岡部町殿地先

○ 全体計画延長 : L=600m

○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

○評価					
評価の視点	評価項日		評価指標	評価	評価
計画の抗点	计侧块口	細目	区分	基準	а⊤іш
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	東番の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	争未の必安性		下流が小	В	A
### (25年) 現況流下能力 1/5未満	Α				
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		17数区域内の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	車業の重亜州	心温区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年) 床下浸水有り	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	事業の緊急性		その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准庫	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
宝银 妥	事業の熟度	用地以可见之07	困難	С	^
, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	チネジが及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川須々木川

○ 地先名 : 牧之原市須々木地先

○ 全体計画延長 : L=40m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 老朽化した護岸の改修

(方法) ブロック積工により、護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計価の税点	計逥項日	細目	区分	基準	a平1川
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古巻の公西州	上下法心"二、7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト派ハランス	下流が小	В	
事業の必要性 上下流が大(ネック区間) 事業の重要性 水防計画書 位置付け有り シンリ堤、漏水等 水防計画書 位置付け有り シ割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(築堤) ラ割以上が宅地(堀込) 汾川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 今後の流出増見込み(流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上 床上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り 水系に浸水被害有り すつジェケト関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) 継続 継続 継続完了 改修方法(工法) 改修方法(工法) 改修費の妥当性 改修方法(工法) コスト縮減策 河川整備計画 有 協働 協働による計画策定 窓易(防傷等 胃取請求 区面整理等で創出領所	カミソリ堤、漏水等	Α	Α		
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		20次尺は中の次子	5割以上が宅地(築堤)	AA	l _∧ l
	車業の重亜州	氾濫区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
			開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA]
			水系に浸水被害有り	Α	
		小声光 眼体	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准 度	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性	事業の熟度	用地以特先及 (7	困難	С	^
天坑女コロ	サネツ ボルス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	. <i> </i>
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川菅ケ谷川

○ 地先名 : 牧之原市菅ケ谷地先

○ 全体計画延長 : L=40m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 老朽化した石積護岸の改修

(方法) ブロック積工により、護岸を改修する。

○評価					_
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の抗点	計画視口	細目	区分	基準	計画
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古巻の立西州	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争耒の必安性	エト派ハラス	下流が小	В	
構造的 水防計 氾濫区 事業の重要性 災害弱 今後の (流域の 浸水実 事業の緊急性 他事業 事業進 効果・効率性 事業の効率性	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	車業の重亜州	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争来舆连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准度	継続	Α	
		事未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		 用地取得見込 <i>み</i>	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	加州村地区	困難	С	^
天机女当任	予末の窓及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川大井川

○ 地先名 : 榛原郡川根本町下長尾地先

○ 全体計画延長 : L=20m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 警戒水位未満の出水で崩壊した護岸の復旧

(方法) 崩壊した護岸を石張工により復旧する。

				評価	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	ま 巻 の ツ 亜 州	1 1	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	^
妥当性	ず木の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		学 未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
	T->K-> MIX	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川太田川

○ 地先名 : 磐田市東小島地先

○ 全体計画延長 : L=100m○ 実施内容 : 築堤工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 災害復旧の採択要件に満たない条件で被災した堤防裏法の復旧

(方法) 崩壊した築堤箇所に腹付盛土を実施する。

評価の視点	ᇒᄺᇽ		評価指標	評価	評価
〒Ⅲ♥7.1元杰 正Ⅲ項目	評価項目	細目	区分	基準	a平1皿
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	争未の必安は	エトがバノンへ	下流が小	В	A
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	А
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未闰建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	АА
		争未延及	継続完了	AA	АА
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	州地域特別と	困難	С	^
ス処女コロ	ず木ツ※は	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川安久路川

○ 地先名 : 磐田市鳥之瀬地先

○ 全体計画延長 : L=100m○ 実施内容 : 築堤工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 堤体内の浸透水を安全に排水させる

(方法) 堤体法尻にドレーン工を施工する。

製価の担占	郭 杰语日		評価指標		評価
計価の税点	計11111月日	細目	区分	基準	部11四
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	車業の必亜桝	上下法心。	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	
	####################################	Α			
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		17 整尺域内の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	市業の重亜州	に温色域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安住	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		心声类眼 体	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争耒舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		声 * * * * *	継続	Α	АА
		尹未進及	継続完了	AA	AA
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目以五	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
宇 珥亞	車業の勢度	用地双特先达 》	困難	С	^
大坑女コは	尹未 の か及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川今之浦川

○ 地先名 : 磐田市見附地先

○ 全体計画延長 : L=100m○ 実施内容 : 築堤工

○ 改修規模 : 1/20確率 (180 m3/s)

(20年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 洪水により洗堀された土羽部の復旧

(方法) 堤体法表部に築堤盛土を実施する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
評価の税点	計画項目	細目	区分	基準	a平1皿
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	声类の心而は	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争耒の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	
事業の必要性 上	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α		
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	車業の重亜州	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	争未り主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未闲连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	AA
		于未正及 ————————————————————————————————————	継続完了	AA	~~
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	, ,
	7-75-75-75	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川逆川

○ 地先名 : 掛川市日坂地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 河道掘削工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

証件の担よ	証体在口		評価指標	評価	評価
計価の税点	計1114日	細目	区分	基準	a平1皿
		現況流下能力	1/5未満	Α	
東娄の必亜州	上下:太*=>7	上下流が大(ネック区間)	Α		
	争未の必安性	上下流ハラノス	下流が小	В	
事業の必要性 現況流下能力 1/55 上下流パランス 上下流下流力 構造的危険度 カミツ 水防計画書 位置信 氾濫区域内の資産 5割以 災害弱者施設 治川(6 今後の流出増見込み(流域の開発計画の有無) 床上浸水実績(過去10年) 水系に 浸水実績(過去10年) 事業進度 継続 機械 継続 水系に でのがまた。 水原 でのがまた。 本業進度 地域・ 本機械・ では、 本のがをがままままままままままままままままままままままままままままままままままま	カミソリ堤、漏水等	Α	Α		
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		辺黙区域中の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古 类 の 舌 西 州	に	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安住	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
事業の緊急性	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	小声光明	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
	事業の緊急性	他争未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		声类准序	継続	Α	Α
		尹未延及	継続完了	AA	A
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目によ	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
宝田 ② 3 4 4 4	車業の勢度	用地双特先达05	困難	С	
大切女当住	尹未のか及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川西方川

○ 地先名 : 菊川市西方地先

○ 全体計画延長 : L=150m○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : 1/5確率 (45 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の曲線部、水衝部における河床洗堀対策

(方法) 河床低下を防ぐため、護床工を施工する。

○評価					
評価の視点	評価項目			評価	評価
計画の状态	正 四次口	細目	区分	基準	пТІШ
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安は	エトルバラス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負圧	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	尹未の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性		床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		世争未闰建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		事未 匹及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
天坑女 コほ	ず木ツベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
 		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川小出川

○ 地先名 : 菊川市加茂地先

○ 全体計画延長 : L=600m

○ 実施内容 : 河床掘削工

○ 改修規模 : 1/30確率 (50 m3/s)

(30年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

製造の知よ	ᆕᄺᇏᄆ			評価	=a./=
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安は	エトルバラス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性		5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	并不以主女 任	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AA
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		1000年末月廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度 事業進度	継続	Α	
		予 不是汉	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
		地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	ļ
		事業時期	計画見直し中	С	l
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川太田川 (太田川ダム)

○ 地先名 : 周智郡森町亀久保地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 法面保護工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 貯水池の法面崩壊対策

(方法) 貯水池法面の崩壊防止対策として、法面に植生マット工を施工する。

評価の視点	部体指口		評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	部1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	
事業の.	古巻の立西州	して法 **ニ>・2	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の生女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性		床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		世界末因廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	AA
		学 未延及	継続完了	AA	7.7
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
	7 -13 - 7 Mil	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	•
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川安間川

○ 地先名 : 浜松市東区市野町地先

○ 全体計画延長 : L=350m○ 実施内容 : 伐採工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 局所的な流下能力不足の解消

(方法) 伐採によって河積阻害を解消し、流下能力の向上を図る。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
評価の税点	計価項目	細目	区分	基準	吉平1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エトがいランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)		Α	
		(流域の開光計画の有無)	床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		//. ** **** BB ***	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未进及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	用地软骨无应 。	困難	С	^
大坑女コ 庄	デネツ※は	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川馬込川

○ 地先名 : 浜松市中区木戸町地先

○ 全体計画延長 : L=1,400m

○ 実施内容 : 伐木・河床掘削工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 局所的な流下能力不足の解消

(方法) 伐採によって河積阻害を解消し、流下能力の向上によって、浸水被害を軽減させる。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
許価の税点	計画項目	細目	区分	基準	市十1川
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古巻のツ亜州	L '*- \ -	上下流が大(ネック区間)	Α	
争未の必	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性		床下浸水有り	AA	
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
			継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		 用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性	事業の熟度	用地取得免达办	困難	С	A
大坑女当住	サ木のか及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川井伊谷川

○ 地先名 : 浜松市北区引佐町伊平地先

○ 全体計画延長 : L=500m

○ 実施内容 : 河床掘削工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

==/T o +1 b	57/T+F C			評価	=== /==
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	_
	争未の必安性	エト派バランス	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性		床下浸水有り	AA	
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争杀民建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		事未延及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
71702-11	T. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7.	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
1			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	I

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川西神田川

○ 地先名 : 浜松市北区三ケ日町上尾奈地先

○ 全体計画延長 : L=500m

○ 実施内容 : 河床掘削工

○ 改修規模 : 1/30確率 (130 m3/s)

(30年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

				評価	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	1 > *	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	サ木の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		事未延及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
	T-75-75-75	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川日比沢川

○ 地先名 : 浜松市北区三ケ日町日比沢地先

○ 全体計画延長 : L=1,300m○ 実施内容 : 河床掘削工

○ 改修規模 : 1/30確率 (180 m3/s)

(30年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 25,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

<u> </u>		T		Ī	_
評価の視点	評価項目	75. 5	評価指標	評価基準	評価
		細目	区分	+	
		現況流下能力	1/5未満	Α	<u> </u>
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
			下流が小	В	
_		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
事業の緊			床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		******	継続	Α	
		事業進度	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
İ		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
			容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
		用地取得見込み	困難	С	Α
実現妥当性	事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
		[· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	大規模事業	С	1

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川阿多古川

○ 地先名 : 浜松市天竜区熊地先

○ 全体計画延長 : L=50m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : 1/5確率 (118 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 破損した既設木柵護岸の改修

(方法) 既設木柵護岸を撤去後に、新たに木柵護岸工を設置する。

評価の視点	評価項目		評価指標評価		評値
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	高 半 10
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下法。"二、7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト派ハランス	下流が小	В	
	事業の必要性 上下流が大(ネック区間) A 大防計画書 位置付け有り A 心濫区域内の資産 5割以上が宅地(築堤) A ジ書弱者施設 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 A 今後の流出増見込み(流域の開発計画の有無) 原上浸水有り AA 上下流が大(ネック区間) A が客地(環込) A 原木浸水有り A 水系に浸水被害有り A 水系に浸水被害有り A 本の他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) A 機続 機続完了 本修費の妥当性 改修方法(工法) 改修規模(段階施工) コスト縮減策 河川整備計画 有 協働 協働による計画策定 容易(取得客)質助請求 区面整理等で創出簡所等)	Α			
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		22数区域中の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	
東業の手悪歴	心温区域内切真座	5割以上が宅地(堀込)	Α		
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	1
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		- 一 	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他 事 未財建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准度	継続	Α	
		事未進及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	基準 A A B A A A A A A A A A A C <	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		 用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	_	,
実現妥当性	事業の熟度	TIPEAN REJUZEOF	困難	С	
大机女 コ江	デ木ツベル	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	1
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	+	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川阿蔵川

○ 地先名 : 浜松市天竜区山東地先

○ 全体計画延長 : L=250m

○ 実施内容 : 河床掘削工

○ 改修規模 : 1/5確率 (39 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 15,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

○評価					
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の状点	計画項口	細目	区分	基準	計画
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	サ木の心女に	エトルバランス	下流が小	В	^
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	事業の重要性	に温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性		床下浸水有り	AA	1
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他 事 未闵廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		事未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	TIPENA IT DE COP	困難	С	_^
7,5,3,314	テネジベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川入出太田川

○ 地先名 : 湖西市太田地先

○ 全体計画延長 : L=500m

○ 実施内容 : 河床掘削工

○ 改修規模 : 1/5確率 (175 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 15,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流下阻害の解消

(方法) 河道内の堆積土砂の撤去

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
許価の税点	計逥垻日	細目	区分	基準	計Ⅲ
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	_
争業の必要性	エトがバランス	下流が小	В	Α	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	争未の里女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 争未闰连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		学 未连及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性 事業の熟度	事業の熟度	用地双特先达 07	困難	С	^
大坑女ゴ江	サネ の 然 反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川沼津大沢川

○ 地先名 : 沼津市平沼地先

○ 全体計画延長 : L=700m

○ 実施内容 : 築堤・河道拡幅

○ 改修規模 : 1/10確率 (60 m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 90,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 越水被害の軽減

(方法) 河道拡幅によって河積を拡大させ、流下能力向上を図る。

評価の視点	並無項 日		評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	高 半 1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	争未の必安は	エトルバ ///	下流が小	В	A
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	^
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争杀闰建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	Α
		事未延及	継続完了	AA	^
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α]
実現妥当性	事業の熟度	1112-1247 KJ 2015-12	困難	С	
ヘ処タコに	于木び灬区	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С]
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川佐野川

○ 地先名 : 裾野市千福地先

○ 全体計画延長 : L=250m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 185,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 令和3年7月豪雨により、被災した区間の上流側の護岸改修

(方法) ブロック積工により、護岸を改修する。

評価の視点	======================================		評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	吉 半 1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エトがバイランス	下流が小	В	
	事業の緊急性	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
	事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
		心温区场内仍负性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	サネの主女 に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	事業の緊急性	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未 发 建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度 事業進度	継続	Α	
		事未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性 事業の熟度	事業の熟度		困難	С	
ヘジスコは	ナホッベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済		Α
			他事業調整中	_	
		事業時期	計画見直し中		
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

河川・海岸名 : 一級河川西川地先名 : 御殿場市神場地先

○ 全体計画延長 : L=50m○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : 1/10確率 (55 m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河床低下の防止

(方法) 護床ブロックを設置し、河床低下を防ぐ。

証無の担告	電体電 日		評価指標		評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	計1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古巻の立西州	LT 75* - 1 2	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト派ハランス	下流が小	В	
事業の必要性 現況流下能力 1/上下 上下流パランス 上下 構造的危険度 力ミ 水防計画書 位置 氾濫区域内の資産 5割 災害弱者施設 沿川 今後の流出増見込み(流域の開発計画の有無) 床上 浸水実績(過去10年) 床丁 水系 他事業関連 本の緊急性 一次の 事業進度 継続 連続 2 本の要当性 立と 本の教室性 立と 本の教室 本の教育 本の教室 国別整備計画 本の教育 石の教育 本の教育 田の教育 地口教育 本の教育 地口教意 本の教育 地元教意 本の教育 地元教意 本の教育 地元教意 本の教育 地元教意 本の教育 地元教意 本の教育	カミソリ堤、漏水等	Α			
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20数区域内の姿産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
	車業の重亜州	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	^
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
事業の緊急性 水系に浸水被害有り プロジャル制油(空珠、第2亩名等)、災害会併	Α				
		- 	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 争未闵建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准件	継続	Α	Α
		事未進及	継続完了	AA	^
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目はな	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
宇珀亚虫州	車業の朝度	用地取特先込み	困難	С	
大坑女コ庄	サ木のが皮	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川黄瀬川

○ 地先名 : 駿東郡長泉町下土狩地先

○ 全体計画延長 : L=250m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 195,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の崩壊防止

(方法) ブロック積により、護岸を改修する。

			評価指標	評価	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古状のと亜性	1	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争耒の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
	事業の緊急性	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	車業の重亜性	に温区域内の負圧	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
事業の		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	事業の緊急性	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		世事未財理	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		子 木连及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		alle 11=	他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川巴川 (麻機遊水地)

○ 地先名 : 静岡市葵区南地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 回廊修繕工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 70,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 自然環境団体の活動推進と遊水地の維持管理のため

(方法) 既設回廊の修繕と未整備区間に回廊を設置する。

○評価				_	=
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
II IIII OO IOOM	山岡公口	細目	区分	基準	ит при
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安に	エトルバクシス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古巻の手亜州	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AAA
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α		
	争業の緊急性	小車業間 庫	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争 果舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	他事業関 事業進度	車業准件	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
	<u> </u>	河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性 事業の熟度	用地以付え込み	困難	С	A	
大切女司住	尹未のか反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川由比川

○ 地先名 : 静岡市清水区由比入山地内

○ 全体計画延長 : -

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸工事に伴う物件補償

(方法) 護岸工事の影響範囲にある倉庫の補償を行う。

					_
評価の視点	評価項目	4m C	評価指標	評価 基準	評価
		細目	区分		
		現況流下能力	1/5未満	A	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α _	ł
		1444 11 5 5 5	下流が小	В	
l ⊢	妥当性 事業の重要性 事業の緊急性	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	70/11/19/7/12	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	于木 V主女压	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年) 生 他事業関連	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
事業の緊	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
			プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未进及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		四.此际.得.日.7. 7.	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
	****	用地取得見込み	困難	С	
実現妥当性	事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川小石川

○ 地先名 : 焼津市小土地先

○ 全体計画延長 : -

○ 実施内容 : 流域貯留施設

○ 改修規模 : 1/10確率 (115 m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 流域貯留施設設置による流出抑制

(方法) 流域貯留施設の新規設置について検討する。

評価の視点			評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	部"1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	古巻のツ亜州	1	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争業の必要性	上下流ハランス	下流が小	В	
	報告 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	Α	Α		
		水防計画書	位置付け有り		
		20世界の次本	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古巻の手亜州	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α
妥当性	争業の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
			開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AAA
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α		
	从事类即 体	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	АА	
		10000000000000000000000000000000000000	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	AA
		車業准度	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	Α
		田地取得目為為	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性	車業の勢度	用地以付先还 07	困難	С	^
大切女当住	尹未のか反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川勝間田川

○ 地先名 : 牧之原市切山地先

○ 全体計画延長 : L=200m

○ 実施内容 : 堤防嵩上げ工

○ 改修規模 : 1/3確率 (140 m3/s)

(3年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 出水時の越水防止

(方法) 令和4年9月の台風15号による豪雨で、越水のあった箇所で堤防嵩上げを実施する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	計1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	ト 〒 * 本 * = \ 2	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	AA
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	AA
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
1			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AA
事業の緊急性	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		地東業間 連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		声光光	継続	Α	
		争未连及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	車業の塾産	713-642 (4.76.26.07	困難	С	
	東東の緊急性	Α	Α		
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川坂口谷川

○ 地先名 : 牧之原市細江地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 環境保全対策工

○ 改修規模 : 1/10確率 (150 m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 生物の生息環境を保全する。

(方法) 有識者との協議を踏まえて、河道掘削時の環境保全対策を実施する。

評価の視点	郭 梅頂日		評価指標	評価	評価
計価の税点	計11114日	細目	区分	基準	a十1Ш
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	声巻の心亜州	上下法。"二、7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト流ハランス	下流が小	В	
		#他項目			
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		辺際区域内の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	AA
	車業の重亜性	に温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	AA
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
			開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性		床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	ΑA
事業の緊急			水系に浸水被害有り	Α	
		小声光 眼体	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	AA
		10 争未闵建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	AA
		車業准度	継続	Α	AA
		学术进 及	継続完了	AA	~~
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
			容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度			С	_^
ハルメコエ	7.~~ MIX	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}}$

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川大井川

○ 地先名 : 榛原郡川根本町徳山地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 徳山樋門 遠隔監視設備概略検討

○ 改修規模 : 1/5確率 (3,600 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 新設樋門の遠隔監視設備検討

(方法) 樋門の操作規則の検討とともに、遠隔監視設備の概略検討を実施する。

芸術の相上	-T./TT. D.		評価指標	評価	=== /==
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	車業の必再歴	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
事業の必要性	エトがハランス	下流が小	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		ル 温 に 記 に は は り の り は り り り り り り り り り り り り り り	5割以上が宅地(築堤)	AA	АА
	事業の重要性	た温 区域内の 負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	~~
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		世争未因達	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		学 术延及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
ハシスコエ	ナペンベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川一雲済川

○ 地先名 : 磐田市上神増地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 橋梁予備設計

○ 改修規模 : 1/5確率 (148 m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川改修に伴う橋梁架替

(方法) 橋梁架替に必要となる予備設計及び地質調査を実施する。

○評価					
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の税点	計画視日	細目	区分	基準	計画
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安に	エトルバラス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	氾濫区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安住	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AAA
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	Α
		事未 進及	継続完了	AA	^
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		 用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
宝钼亚当性	事業の熟度	用地以待先达 //	困難	С	
実現妥当性	チネのベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川佐東川

○ 地先名 : 掛川市岩滑地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 治水対策検討業務

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川改修に伴う橋梁架替

(方法) 橋梁架替に必要となる予備設計及び地質調査を実施する。

○評価					
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の形然		細目	区分	基準	штіш
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	ず木の名女は エーがい カハ	エトルバラス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安住	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AAA
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	Α
		事未 连及	継続完了	AA	^
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地双可龙丛》	困難	С	
天坑女コ圧 	ず木ツベル	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	1
			大規模事業	С	<u> </u>

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川安間川

○ 地先名 : 浜松市東区笠井新田町地先

○ 全体計画延長 : L=300m

○ 実施内容 : 治水対策検討

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 水災害対策プランに基づく局所改修計画の検討

(方法) 万斛橋上流部の局部改修の検討

証件の担上	5亚/프·즈 C		評価指標		=a: 1:m
評価の視点	評価項目	細目	区分	評価 基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	_
	争未の必安性	エトがハランス	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の生女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AA
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α		
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	AA
		10 事業財建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	AA
		事業進度	継続	Α	
		事未延及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	1
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
7572711	7-X-7-MIX	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川改良事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川都田川

○ 地先名 : 浜松市北区細江町中川地先

全体計画延長 : L=300m実施内容 : 根固め工

○ 改修規模 : 1/10確率 (71 m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 既設矢板護岸の崩壊防止

(方法) 既設矢板護岸基礎部に根固め工を設置する。

証件の祖上	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			評価	=a:12m
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流パランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
		上下流ハラノス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	AA
	事業の重要性	心温区域内仍負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	~
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年) の緊急性	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		心尹未因廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	Α
		于 木延久	継続完了	AA	^
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
	7 -13 - 3 /11/2	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川 須郷川

○ 地先名 : 下田市須原地先

○ 全体計画延長 : L=80m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 25,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸をブロック積工により改修する。

気体の担よ	등교/표구함 다		評価指標	評価	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	計
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20世界は10次子	5割以上が宅地(築堤)	AA	
(流域の開発計画	氾濫区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α		
	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	1
	小声光 眼声	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		他争美舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	-
宝钼妥当性	事業の熟度	711-15-4X 147-5-207	困難	С	
実現妥当性	尹木ツボバス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川 大賀茂川

○ 地先名 : 下田市大賀茂地先

○ 全体計画延長 : L=247.2m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : 1/2確率 (27.9m3/s ⇒ 30m3/s)

(2年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 110,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸をブロック積工により改修する。

記述の担上	등까/포구중 다		評価指標	評価	評
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	計
		現況流下能力	1/5未満	Α	A
	古世の公西州	Larita de la companya	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	1
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
			5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	1
事業の緊急性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α		
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		床上浸水有り	AAA		
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1.	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	小声光 眼体	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地収待免込み	困難	С	,
天况女ヨは	争未の然度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川 一条川

○ 地先名 : 賀茂郡南伊豆町一條地先

○ 全体計画延長 : L=120m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸整備による治水安全度向上

(方法) 浸食著しい天然河岸において、護岸を整備する。

気圧の担上	===/ X + = □		評価指標	評価	評
計画の祝泉	計1111月日	細目	区分	基準	5 †
		現況流下能力	1/5未満	Α	1
	古巻の心西州	上下法。"牛、"	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	上下流ハランス	下流が小	С	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20世界の次立	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	新田山頂目 細目 区分 3 1/5未満 上下流パランス 上下流が大(ネック区間) 下流が小 構造的危険度 カミソリ堤、漏水等 水防計画書 位置付け有り 1 1 1 1 1 1 1 1 1	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性		沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α		
		Α			
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り		
		ル 古 光 田 古	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併		
		他争来舆連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)		
		声张	継続	Α	
		争未進度	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の重要性 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無 浸水実績(過去10年) 事業の緊急性 他事業関連 事業進度 事業進度 可川整備計画 協働 用地取得見込み		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
			容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
ares VM	市業の前店	用地収待見込み	困難	С	1
美現安自性	争耒の烈度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	AA A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
		 重要性 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意 	大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川 仁科川

○ 地先名 : 賀茂郡西伊豆町一色地先

○ 全体計画延長 : L=20m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

証法の担上	==/ -		評価指標	評価	⊕ਰਾ
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
妥当性 事業の重要性 災害 今後((流域 浸水 事業の緊急性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	1	
	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	1
	ル 古 光 田 古	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	1
		事業進度	継続	Α	Ι,
		争未进及	継続完了	AA	ľ
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地权特先达	困難	С	
夫巩女ヨ注	争未の然及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川 逢初川

○ 地先名 : 熱海市伊豆山地先

○ 全体計画延長 : L=50m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

==/エの地上	===/==+== C		評価指標	評価	===
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評
		現況流下能力	1/5未満	Α	P
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	,
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	╽.
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
今後の流 (流域の 浸水実績 事業の緊急性	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α		
		床上浸水有り	AAA		
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α	
		水系に浸水被害有り	Α	1	
	事業の緊急性 他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
他	他 事未) 其	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α		
		事業進度	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)		
実現妥当性	事業の熟度	万元は以内元之のア	困難	С	
ヘルタコロ	于木〇八八八	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С]
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川 初川

○ 地先名 : 熱海市水口町地先

○ 全体計画延長 : L=10m○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護床工による河床洗堀防止

(方法) 出水により損傷した護床工を改修する。

表現の地上	==/#+ = □		評価指標	評価	===
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評
		現況流下能力	1/5未満	Α	1
	古巻の立西州	上下:太	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20世界は10次立	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古世の手西州	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	ĺ
妥当性	事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 事業の緊急性 他事業関連			開発面積 5ha以上	Α	
		床上浸水有り	AAA		
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA		
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	1
	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA			
	他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α		
		事業進度	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A AAA AA	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地取特免込み	困難	С	
天坑女ヨ江	争未の然長	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川 鳥川

○ 地先名 : 伊東市宇佐美地先

○ 全体計画延長 : L=546m

○ 実施内容 : 護岸嵩上げ工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸嵩上げによる越水防止

(方法) 越水頻発箇所の護岸を嵩上げする。

記年の担上	======================================		評価指標	評価	≘ π <i>ι</i> :
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評値
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流パランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	争未の必安は	エトがハラス	下流が小	В	_ ^
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	妥当性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	世事業関連	小声 类眼体	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争耒闵建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未进及	継続完了	AA	_ ′
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	P
		協働	協働による計画策定	Α	1
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	,
実現妥当性	事業の熟度	万×巴科(村元之)/>	困難	С	Ľ
大 机女コロ	サ木 リバリス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	1
			他事業調整中	С]
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	l

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川 高橋川

○ 地先名 : 沼津市柳沢地先

○ 全体計画延長 : L=30m○ 実施内容 : 根固工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 根固工による護岸基礎部の洗堀防止

(方法) 河床低下傾向にある区間に根固工を設置する。

評価の視点	===/표+중 다		評価指標	評価	評
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	部
		現況流下能力	1/5未満	Α	/
	事業の必要性	上下流パランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	,
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α		
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		床上浸水有り	AAA		
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1	
		水系に浸水被害有り	Α	1	
	(4) 古 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		他 事 来舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A AA AA AA AA AA	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地双特先达 》	困難	С	
大切女当住	争未りが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川 沢地川

○ 地先名 : 三島市沢地地先

○ 全体計画延長 : L=350m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 80,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

部体の相よ	表 在 五		評価指標	評価	評
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	計
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流パランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争耒の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	1
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	l,
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
2-12		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
ラスタ ラップ	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA		
		水系に浸水被害有り	Α		
	か 車 業 間 '声	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		10 争未) 建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未进及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
	が ・効率性 事業の効率性 直		コスト縮減策		
	果・効率性事業の効率性	河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
		用地以待先达07	困難	С	
実現妥当性事業の熟度	車業の勃度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
	ず木 リボルス				
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

河川・海岸名 : 一級河川 久保川地先名 : 御殿場市神山地先

○ 全体計画延長 : L=60m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 70,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	===/ = +====		評価指標	評価	評価
評価の役点	評価項目	細目	区分	基準	ā '' 10
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争耒の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
	事業の重要性	心温区域内の負圧	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
事業の緊急		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	4
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		尼尹未因廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		事未進及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
		7112642 14362607	困難	С	
実現妥当性	事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	1
美現安 国性	デ 木∨ ノ灬(文				
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川 西川

○ 地先名 : 御殿場市神場地先

○ 全体計画延長 : L=50m○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護床工による河床洗堀防止

(方法) 出水により損傷した護床工を改修する。

==/T 0 +B F	==:/==== ==	評価指標		評価	===
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未仍必安住	エトがハランス	下流が小	В	,
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	ļ
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
事業の緊急性		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA		
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		1200年来與建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未进及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
効果・効率性 事業の効率性		コスト縮減策			
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
		用地球特先达07	困難	С	
実現妥当性 事業の熟得	事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
大処女コに	于未 り 煮0克				
1					
			他事業調整中	С]
		事業時期	計画見直し中	С]
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

河川・海岸名 : 一級河川 黄瀬川地先名 : 御殿場市神山地先

○ 全体計画延長 : L=70m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 100,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評
評価の祝点	計1四項日	細目	区分	基準	百十 1
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古状の 2 亜州	1	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	1
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
			5割以上が宅地(築堤)	AA	
	**************************************	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	1
妥当性	事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
事業の緊急性		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
			床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA] ,	
		水系に浸水被害有り	Α		
	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		心争未 倒建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業准度	継続	Α	
		争耒進及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
		用地収待見込み	困難	С	
中田立业体	事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
実現妥当性事業	争未の烈及				
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川 小山川

○ 地先名 : 御殿場市茱萸沢地先

○ 全体計画延長 : N=6箇所○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護床工による河床洗堀防止

(方法) 出水により損傷した護床工を改修する。

気体の細上	57 /# + B C	評価指標		評価	評
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	計
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	,
	争耒の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	1 '
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
	事業の重要性		5割以上が宅地(築堤)	AA	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	1
妥当性 事業の星安性 事業の緊急性	争業の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1
		水系に浸水被害有り	Α	1	
	/L ==	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	Г	
	他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	1	
		事業進度	継続	Α	П
		争耒進及	継続完了	AA	1
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	А	Π
		協働	協働による計画策定	Α	Г
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Γ
		用地収待見込み	困難	С	1
child 20 VM	古巻の効体	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Г
実現妥当性	事業の熟度				
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	1
			大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川 泉川

○ 地先名 : 裾野市公文名地先

○ 全体計画延長 : L=100m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 100,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

== 1 年の知上	===/===== C		評価指標	評価	≘ar-4
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
妥当性 事業の重要性 事業の緊急性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α		
	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年) 事業の緊急性	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	١.
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	(4. 東 衆 田) 東	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業 光 中	継続	Α	
		事業進度	継続完了	AA	1
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地双付先达 ()	困難	С	,
大切女当は	争未りが没	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川 黄瀬川 ○ 地先名 : 裾野市佐野地先

○ 全体計画延長 : L=200m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	₹ 7 /11/15 □	評価指標		評価	評
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	声巻の立西州	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α		
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
事業の緊急性		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	1
	事業の緊急性 水系に浸水被害有り プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内) 継続	AA			
		他 事 未舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	万と世界では元とって	困難	С	
大火女コ圧	デ木ツボ(又	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С]
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害対策事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川 佐野川

○ 地先名 : 裾野市下和田地先

○ 全体計画延長 : L=60m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

部件の祖上	==/#r+= C		評価指標	評価	評化
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	吉平1
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古巻の立西州	上下法。"二、2	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		に変更が中の姿立	5割以上が宅地(築堤)	AA	
妥当性 事業の重要性 事業の緊急性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α		
	争業の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA		
		床下浸水有り	AA		
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	事業の緊急性	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	A
		争耒進及	継続完了	AA	A
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Ι,
実現妥当性	事業の熟度	円地以待兄込み	困難	С	1
大切女コは	争未りが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川·海岸名 : 一級河川桃沢川

○ 地先名 : 長泉町元長窪地先

○ 全体計画延長 : L=30.0m

○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護床工による河床洗堀防止

(方法) 出水により損傷した護床工を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
評価の税点	評1四項日	細目	区分	基準	吉平1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト派ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA		
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	争未の糸心は	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	АА
		争未连及	継続完了	AA	АА
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	АА
実現妥当性	事業の熟度	7112E4X FT 7EXEV	困難	С	
大九女コ 庄	サ木ツボ(又	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川・海岸名 : 二級河川鮎沢川

○ 地先名 : 駿東郡小山町生土地先

○ 全体計画延長 : N=1基○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 90,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 魚道工による環境機能向上

(方法) 出水により損傷した魚道工を改修する。

			評価指標	評価	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	ま 衆のツ亜州	1	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	尼温区域内 0 0頁座	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	*** 0 57 <i>C</i> . W	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	チネジ系心は	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	АА
		· 子术延及	継続完了	AA	~~
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	AA
実現妥当性	事業の熟度	713~654人(寸万亿之)	困難	С	
天机女 コに	ず木ツバス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川·海岸名 : 一級河川小潤井川

○ 地先名 : 富士市錦町地先

○ 全体計画延長 : N=1基

○ 実施内容 : 斜路工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 15,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 掘削による治水安全度向上

(方法) 堆積土砂撤去のための管理用斜路工を設置する。

証件の知よ	₹## #		評価指標	評価	評
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	部
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	に温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
事業の緊急性		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
		床上浸水有り	AAA		
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	١,	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		他争耒舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		尹未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地权特先 <i>达0</i> ↑	困難	С	
大机女当江	サネリが 及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	C	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川・海岸名 : 一級河川赤渕川

○ 地先名 : 富士市鵜無ヶ渕地先

○ 全体計画延長 : L=80.0m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 35,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

		1	== /m - m	T	
評価の視点	事業の必要性事業の重要性			二評価	評価
		細目	区分	基準	
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	車業の必亜性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
		エトルバラス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	声巻の手再件	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		(加坡の開光計画の行無)	 床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AAA	
事業の緊急性	古業の取合性	浸水关頓(過去10年)	水系に浸水被害有り	A	
			+		
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
-		_	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	A	
		事業進度	継続	Α	
+1 B +1 ++1	±** 0 ± 1 ± 1/1		継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性	-, 4	改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
ハシスコロ	ナベンベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川·海岸名 : 一級河川滝川

○ 地先名 : 富士市神戸地先

○ 全体計画延長 : L=300.0m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

○評価			Ery law law	I	
評価の視点	評価項目			評価	評価
		細目	区分	基準	
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	7,000	_ 1 202 1 2211	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区场内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性 事業の緊急性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA		
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		*****	継続	Α	Α
		事業進度	継続完了	AA	_ A
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目的力	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	_
中田亞北州	古巻の前在	用地取得見込み	困難	С	Α
実現妥当性	事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川・海岸名 : 一級河川血流川

○ 地先名 : 富士市北松野地先

○ 全体計画延長 : N=2基○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護床工による河床洗堀防止

(方法) 出水により損傷した護床工を改修する。

○評価				_	
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の元素		細目	区分	基準	пТІШ
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未り必安は	エトがハンス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20次回せ中の次立	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争果関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未进及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
宇祖亚马林	車業の塾庁	7112日本人 寸プロスニック	困難	С	^
大玩女 コ庄	実現妥当性 事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川·海岸名 : 一級河川小瀬戸谷川

○ 地先名 : 静岡市葵区小瀬戸地先

○ 全体計画延長 : L=50.0m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	
計画の元紀	計1114月日	細目	区分	基準	計加
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	_
	争未の必安性	エト派ハランス	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
事業の緊急性		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年) 緊急性	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		丰米	継続	Α	
		事業進度	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	用地収待免込み	困難	С	^
天坑女马注	争未の然及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С]
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川·海岸名 : 一級河川新間谷川

○ 地先名 : 静岡市葵区新間地先

○ 全体計画延長 : L=80.0m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評値
計1回07代点	計1114日	細目	区分	基準	部1
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	,
	争未の必安性	エトがハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
事業の緊急性		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		床上浸水有り	AAA		
		浸水実績(過去10年) 緊急性	床下浸水有り	AA	A/
	事業の緊急性他事業関連		水系に浸水被害有り	Α	
		(4) 東 世間 東	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	他争未舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α		
		事業進度	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	l '
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	万地域内光起が	困難	С	Ľ
大 九女コ庄	サ木 リボルス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	,
			他事業調整中	С]
		事業時期	計画見直し中	С	1
			大規模事業	С	L

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川·海岸名 : 一級河川水見色川

○ 地先名 : 静岡市葵区水見色地先

○ 全体計画延長 : L=30.0m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
評価の税点	評1四項日	細目	区分	基準	ā 半 10
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古世の2亜州	L '	上下流が大(ネック区間)	Α	
	現況流下能力	В			
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	区分 基準	Α	
		20次区は中の多产	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	車業の手亜桝	氾濫区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	A A B B A A A A A A A A A A A A A A A A	
± # 0 F2 & 44			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AA
	事業の緊急性	業の緊急性 床下浸水有り 水系に浸水被害有り AA 他事業関連 プロジェケト関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) AA 継続 AA	Α		
		州東柴即 (本	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	A AA A AA	
		世争未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准度	継続	A B A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		争未延及	継続完了		
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Д
実現妥当性	車業の勃度	用地以内光色07	困難	С	_
大地女コロ	事業の必要性	Α	Α		
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	B A A A A A AAA AA AAA AAA AAA AAA AAA AAA AAA AC AC	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川・海岸名 : 一級河川藁科川

○ 地先名 : 静岡市葵区小島地先

○ 全体計画延長 : L=100.0m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 75,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
許価の税点	計1114日	細目	区分	基準	計化
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古米の心西州	L 〒	上下流が大(ネック区間)	Α	
事業の必要性 上下流パランス 構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有象 浸水実績(過去10年) 事業の緊急性 他事業関連 事業進度 カ果・効率性 で修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み	エトがハランス	下流が小	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	事業の必要性 上 7 構造 水 1 次 1 次 1 次 1 次 1 次 1 次 1 次 1 次 1 次 1	水防計画書	位置付け有り	Α	
		2000 100 100 100 100 100 100 100 100 100	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	車業の重亜性	に温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
浸水実績(過去10年) 床下浸水有水系に浸水 本系に浸水 他事業関連 プロジェクト関 その他(公園		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	ΑА
	水系に浸水被害有り	Α			
		受害弱者施設 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 A 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上 A 基本 法上浸水有り 水系に浸水被害有り AAA 水系に浸水被害有り 他事業関連 プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) AA A A A A A A A A A A A A A A A A A A			
		他争未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	A B A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		車業准度	継続	Α	
	事業の緊急性	学 未连及	継続完了	AA	
妥当性事業の重要性5割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(堀込) 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)5割以上が宅地(堀込) 汾川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 分様の流出増見込み (流域の開発計画の有無)事業の緊急性床上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内)本業進度継続 継続完了 改修方法(工法) 改修規模(段階施工) コスト縮減策本業の勢率性本業進度 政修費の妥当性一次の移力法(工法) 改修規模(段階施工) コスト縮減策本業の対象河川整備計画 協働 財助の場合 協働 財助の場合 協働による計画策定 容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等) 因難					
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
宝現妥当性	事業の熟度	/11264以内元化4/	困難	С	Ĺ
ヘルダコエ	・効率性 事業の効率性	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
	妥当性 事業の緊急性 果・効率性 事業の効率性	事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川·海岸名 : 一級河川西河内川

○ 地先名 : 静岡市葵区横沢地先

○ 全体計画延長 : L=80.0m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

			5.17.T.+1C.+7F	==:/m	<u> </u>
評価の視点	評価項目	細目	評価指標 区分	評価 基準	評価
		現況流下能力	1/5未満		
		5元元元 下記力	上下流が大(ネック区間)		
	事業の必要性 事業の重要性 事業の緊急性 事業の緊急性	上下流バランス	下流が小	_	
		 構造的危険度	カミソリ堤、漏水等		Α
<u> </u>		水防計画書	位置付け有り		
		7、10万二四百	5割以上が宅地(築堤)	_	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	+	
亚地性	事業の重要性		3 計成工が、宅地(堀匹) 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	_	
y a it		今後の流出増見込み	7日川(1964年100川及り171年)大日 33日 18日文 円	+^	
		(流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
事業の緊急性 他		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
	事業の緊急性	10000000000000000000000000000000000000	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	妥当性 事業の緊急性	事業進度	継続	Α	
		尹未连及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A AAA AA AA S年以内) A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	711254X 14755707	困難	С	^
大坑女コに	サ木ツが及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川·海岸名 : 二級河川巴川

○ 地先名 : 静岡市葵区古庄地先

○ 全体計画延長 : L=80.0m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 200,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の代点	計11111月日	細目	区分	基準	a十1Ш
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	車業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	サ木の心女に	エ トッルハ シンヘ	下流が小	В	
	事業の緊急性	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
妥当性事業の重要性	心血区域内の貝性	5割以上が宅地(堀込)	Α	A	
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α		
事業の緊急性			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AAA
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		心争未 闵连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		尹未進及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
	妥当性 事業の重要性 事業の緊急性		コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
字田立 2 M 東 東 の 動 床	車業の勢度	用地权特先达 》。	困難	С	^
大坑女ゴ江	デ木・ノバ!又	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川·海岸名 : 二級河川興津川

○ 地先名 : 静岡市清水区大平地先

○ 全体計画延長 : L=28.0m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 90,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評個
計画の代点	計1111項日	細目	区分	基準	a平11
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エトがハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	車業の重亜性	心温区场内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未り生安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
事業		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	1
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	基準 A A B A A A A A AAA A A A B A A B C B C B C	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併		
		世事未闰廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)		
		事業進度	継続	Α	<i>A</i>
	事業の緊急性 - 効率性 事業の効率性	争未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)	B A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
宇祖亞当性	事業の塾産	/□×世界/\可龙火**/	困難	С	
大坑女コに	妥当性事業の重要性事業の緊急性果・効率性事業の効率性	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	7
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川・海岸名 : 二級河川山切川

○ 地先名 : 静岡市清水区杉山地先

○ 全体計画延長 : L=20.0m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 55,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の元点	ここ	細目	区分	基準	пΤΙЩ
	•	現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未り必安は	エトがハラス	下流が小	В	
	事業の緊急性	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	声業の手悪性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
事業		浸水実績(過去10年) 業の緊急性 他事業関連	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
			プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争 来 舆建	カミソリ堤、漏水等 位置付け有り 5割以上が宅地(築堤) 5割以上が宅地(堀込) 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 開発面積 5ha以上 床上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り プロジェが関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内) 継続 継続完了 改修方法(工法) 改修規模(段階施工) コスト縮減策 有 協働による計画策定 容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等) 困難 改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
	妥当性 事業の緊急性 果·効率性 事業の効率性		コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
[協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
中田 ① 业件	車業の効度	用地収待兄込み	困難	С	
天巩女ヨ性	争未りが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策

○ 河川・海岸名 : 二級河川湯沢川

○ 地先名 : 静岡市清水区中河内地先

○ 全体計画延長 : L=20.0m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 55,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の改修による治水安全度向上

(方法) 出水により損傷した護岸を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計価の税点	計画項目	細目	区分	基準	計加
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エトがハラス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	車業の重亜州	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
事		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性		床下浸水有り	AA	
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	事業の緊急性	10000000000000000000000000000000000000	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		事未 進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
	李 今 (汀 浸 事業の緊急性 他 物果・効率性 事業の効率性 改 河 協 用 事業の執度		コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地丽伊目门九	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
宇珀亚亚州	事業の憩度	用地取得見込み	困難	С	
天况女ヨ注	争未のが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川由比川

○ 地先名 : 静岡市清水区由比東山寺地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 土羽護岸を被覆し、治水機能を向上させる。

評価の視点	部/平/百 D		評価指標	評価	評価
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	音半1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	車業の必亜性	上下流パランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	
	事業の必要性事業の緊急性事業の効率性	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	車業の重亜州	心温区域内の負圧	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	妥当性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
浸水実績(過去10年)			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
		水系に浸水被害有り	Α		
	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA			
	事業の緊急性 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	他争未贯连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	(流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上	車業准 度	継続	Α	
		尹 未延及	継続完了	AA	
効果·効率性					
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	車業の塾産	加地外可元之。	困難	С	
天坑女コロ	サネの 然及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
J			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川菊川

○ 地先名 : 島田市菊川地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 堤防嵩上げを実施し、治水機能を向上させる。

無体の祖上	新/F (西口		評価指標	評価	⊕as / m	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価	
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α	
	*** • > = 1	1	上下流が大(ネック区間)	Α	20	
	事業の必要性	上下流パランス	下流が小	В	A	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	А		
		水防計画書	位置付け有り	Α		
		22次位は中の終本	5割以上が宅地(築堤)	AA	020	
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	А	A		
妥当性	争業の里要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	А		
	PESO (2004—	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А		
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA		
			床下浸水有り	AA	A	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	AAA AA A 、災害合併 AA	1	
		华 本學用 本	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併			
	世争未送建	他爭業関連	他争来舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	A B A A A A A A A A A A A A A A A A A A	Α
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	継続	Α	П	
		争未進及	継続完了	AA	1	
効果·効率性	浸水実績(過去10年)		改修方法(工法)			
10-10-20-00 to 11-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-1						
			コスト縮減策			
		河川整備計画	有	Α		
		協働	協働による計画策定	А		
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	_	
実現妥当性	本業の動産	用地取得見込み	困難	С	A	
夫况女ヨ吐	争未の意度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α	
			他事業調整中	С		
		事業時期	計画見直し中	С]	
	性事業の効率性		大規模事業	С	1	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川東光寺谷川○ 地先名 : 島田市阿知ヶ谷地先

○ 全体計画延長 : L=200m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 護岸の改修をし、治水機能を向上させる。

AT /T O AR I	\$T/T*Z		評価指標	評価	ATT IT		
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価		
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α		
	****		上下流が大(ネック区間)	А			
事業の事業の事業の効果・効率性 事業の	争業の必要性	上下流ハランス	下流が小	В	Α		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	А			
妥当性 事業 効果·効率性 事業		水防計画書	位置付け有り	А	А		
			5割以上が宅地(築堤)	AA	١.		
	本典の手悪地	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α		
妥当性	ま業の必要性	А	Г				
			開発面積 5ha以上	А			
Ą	i		床上浸水有り	AAA	Г		
			床下浸水有り	AA	1		
I .	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A	1		
1			他事業関連	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
					その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A A	_
ľ	事業の重要性 事業の緊急性 ・効率性 事業の効率性	事業准備	継続	А	Г		
妥当性 事業の緊急性 事業の緊急性 事業の効率性	争未進及	継続完了	AA				
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A			
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)				
			コスト縮減策				
19		河川整備計画	有	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A A	1		
		協働	協働による計画策定	Α			
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	,		
宇用亚当州	事業の勢度	用·超权特先达07	困難	С			
大切女当江	中未りか良	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	1		
			他事業調整中	С			
妥当性 事業の聚急性 果・効率性 事業の効率性	事業時期	計画見直し中	С				
			大規模事業	С	ı		

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川家山川

○ 地先名 : 島田市川根町家山地先

○ 全体計画延長 : L=220 m

○ 実施内容 : 魚道工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 100,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川環境を向上する。

(方法) 魚道を設置する。

証件の知上	======================================		評価指標	評価	評価
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	部1
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	車業の必亜州	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	j
	サ木の心女に	エトルバノノ	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	,
	東娄の重亜州	心温区域内の貝座	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	A
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A	
			床上浸水有り	AAA	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	AAA AA AA AA A	i
	事業の重要性 災害引 今後の (流域 浸水引 事業の緊急性 他事業 事業の効率性 改修者	(4) 東 豊田 本	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	/
	事業の重要性	車業准度	継続	Α	
		尹未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)	AA A AA A	
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	,
宇玥亚当州	車業の勃度	万地双符龙处 介	困難	С	_ ′
大切女当住		地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	1
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	j
	事業の緊急性事業の効率性		大規模事業	С	ĺ

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川瀬戸川

○ 地先名 : 焼津市保福島地先

○ 全体計画延長 : L=480 m

○ 実施内容 : 築堤工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 築堤をし、治水機能を向上させる。

			57 Jr. 46 Ja	1	
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
21.12.1.121111		細目	区分	基準	
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	于未 以 处女压	- 1 min ///	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
	事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	АА
		心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	AA
妥当性 事業の重要性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α		
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
事業の緊急性		浸水実績(過去10年) 事業の緊急性	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
			プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	争未の糸心は	他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	Α
		*** ***	継続	Α	
		事業進度	継続完了	AA	AA
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
	果・効率性事業の効率性		コスト縮減策		
Ī		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
			容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
		用地取得見込み	困難	С	Α
実現妥当性	事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
[大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

河川・海岸名 : 二級河川瀬戸川地先名 : 藤枝市寺島地先

○ 全体計画延長 : L=140 m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 140,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 護岸の改修をし、治水機能を向上させる。

評価の視点			評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	計1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト派ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	АА
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	AA	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	基準 A A A A A A A	
		(A) 古 ** 88 ' 古	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併		
		他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)		
		事業進度	継続	AA A AA A	_
		争耒進度	継続完了	AA	Α
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	用地収恃兄込の	困難	С	A
天坑女ヨ注	争未の恐及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

河川・海岸名 : 二級河川勝間田川地先名 : 牧之原市切山地先

○ 全体計画延長 : L=200m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 堤防嵩上げを実施し、治水機能を向上させる。

				==□ (而	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
Ī		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	*** • × ***		上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	AA
事業の重要性	に	5割以上が宅地(堀込)	Α	AA	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上 A 床上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り AA フプロジェか関連(空港 第2事名等) 災害合併 AA			
			床上浸水有り	AA	
浸水実績(過去10年) 床下浸水有り	床下浸水有り	AA	АА		
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		州東 孝 朋 連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 事未闰建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	A A A A A A A A A	
		車 業 准 庇	継続	AAA AA AA AA A	
		学 未连及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)	A	
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の孰度			С	
ハルメコロ	7.4V.M.X	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	_	Α
			他事業調整中		Į.
	世事業関連 その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内) 経統 経統 経統元了 改修方法(工法) 改修方法(工法) 改修規模(段階施工) コスト縮減策 河川整備計画 有 協働 協働による計画策定 容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等) 困難 地元熱意 改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済				
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川萩間川

○ 地先名 : 牧之原市東萩間地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 堤防嵩上げを実施し、治水機能を向上させる。

評価の視点	=亚/莱·百·日		評価指標	評価		
計画の税点	計画項目	細目	区分	基準	計	
		現況流下能力	1/5未満	Α		
	事業の必要性 事業の重要性 事業の緊急性 生 事業の効率性	1 ** - * - * -	上下流が大(ネック区間)	Α		
	争業の必要性	上下流バランス	下流が小	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α		
		水防計画書	位置付け有り	Α		
			5割以上が宅地(築堤)	AA	Ι.	
	****	氾濫区域内の貧産	5割以上が宅地(堀込)	Α	7	
妥当性	事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α		
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α		
			床上浸水有り	AAA		
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	1	
		/L == ** PD >=	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		他争美関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α		
		丰米	継続	Α		
		争亲進度	継続完了	AA		
効果·効率性	事業の効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)			
			コスト縮減策			
		河川整備計画	有	Α		
		協働	協働による計画策定	Α		
		田山田田田工	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α		
実現妥当性事業の熟度	用地取侍見込み	困難	С	1		
	争業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α		
			他事業調整中	С		
		事業の重要性 5割以上が宅地(築堤) 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 事業の緊急性 床上浸水有り 床上浸水有り 水系に浸水被害有り アロジェル関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) 事業進度 継続 継続完了 改修方法(工法) 改修費の妥当性 政修費の妥当性 改修規模(段階施工) コスト縮減策 河川整備計画 協働 有 協働による計画策定 容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等) 困難 地元熱意 事業の熟度 改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	С	1		
			大規模事業	С	1	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川大井川

○ 地先名 : 榛原郡川根本町上長尾地先

○ 全体計画延長 : -

○ 実施内容 : 排水機場耐水化

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 排水機場の耐水化を行い、治水機能を向上させる。

証件の祖上	部体存 口		評価指標	評価	=a; /a;
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト派ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	基準	
			床上浸水有り		
	浸水 事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	A
		10000000000000000000000000000000000000	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	A
		事業進度	継続	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	Д
		尹未進及	継続完了		_
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	A	A
実現妥当性	事業の熟度	市地以特先込の	困難	С	
大坑女コ江	サ木 ツ	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	A	A
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川太田川

○ 地先名 : 磐田市向笠竹之内地先

○ 全体計画延長 : L=140 m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 土羽護岸を被覆し、治水機能を向上させる。

== (エの知よ	== F		評価指標	評価	=a: 1:m	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価	
		現況流下能力	1/5未満	Α		
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α		
	争未の必安性	エトがハンス	下流が小	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α		
		・ 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	AA	
	車業の重亜性	心温色块内切其庄	5割以上が宅地(堀込)	Α	77	
妥当性	デ木の主女 は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α		
	事業の重要性 災害弱者施設 沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上 康上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) 機線	Α				
	車業の駆乌州			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α		
		州車業間浦	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A A		
		他争未闰连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)			
		事業進度	継続	AA AA A		
		学术 连及	継続完了	AA		
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)			
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)			
			コスト縮減策	基準 A A B B A A A A A A A A A A A A A A A A		
		河川整備計画	有	Α		
		協働	協働による計画策定	Α		
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)		Α	
実現妥当性	事業の熟度	713-104×1070×207	困難	С		
スルメコロ	チネジベル	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α	
			他事業調整中			
		事業時期	計画見直し中	С		
			大規模事業	С		

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川倉西川

○ 地先名 : 磐田市東貝塚地先

○ 全体計画延長 : L=50 m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 土羽護岸を被覆し、治水機能を向上させる。

○評価	== /m ==		評価指標	評価	=T./T
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の緊急性	上下法。*=>.7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト流ハラノス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20年中の次立	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性 5 氾濫区域内の資産 5 災害弱者施設 分後の流出増見込み(流域の開発計画の有無) 湯水実績(過去10年) 房 中事業の緊急性 力 地事業関連 2 事業進度 半 事業の効率性 3	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性		災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		開発面積 5ha以上	Α		
			床上浸水有り	AAA	
	災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 事業の緊急性 他事業関連 事業進度	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	事業の緊急性		プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		心争未 闵廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准 倍	継続	Α	
	構造的危険 水防計画書 氾濫区域内の 災害弱者施 今後の流出が (流域の開発 事業の緊急性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	学 未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
	事業の緊急性事業の対率性	協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	車業の敦康	用地以可无处例	困難	С	^
大坑女当江	ず木りが皮	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
	当性 事業の緊急性 効率性 事業の効率性		他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川古川

○ 地先名 : 磐田市大立野地先

○ 全体計画延長 : L=600m

○ 実施内容 : 築堤工、用地補償

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 堤防嵩上げを実施し、治水機能を向上させる。

○評価			== m + L m	T	
評価の視点	評価項目	/= =	評価指標 		評価
		細目	区分		
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	7 AV2 SI	± 1 %t. 72 %	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	に温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安住	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後 (流 浸力	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AA
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A A	
	事業の緊急性	ル 本 光 田 は	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	本年 A A B B A A A A A A A A A A A A A A A A	
		市業光本	継続	Α	
		事業進度	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)	基準	
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地西祖日刊五	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
中田或业林	市業の計序	用地取得見込み	困難	С	Α
実現妥当性	争耒の恐度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川祝川

○ 地先名 : 磐田市一言地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 護岸の改修をし、治水機能を向上させる。

○評価					
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の抗点	TIW次口	細目	区分	基準	計画
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	サネツシ女は	T 1-3007 727	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	九温区以下100 頁座	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	サ木の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上 床上浸水有り	開発面積 5ha以上	Α			
	±#* 0 57 G M		床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併		
		他争 来 因连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)		
		事業進度	継続	AA A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		事 未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)	AA A	
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	A TANDAN NO JUREN A	困難	С	
スルメコロ	ナヘンベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	_	
		<u> </u>	大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

河川・海岸名 : 二級河川原野谷川地先名 : 掛川市各和地先

○ 全体計画延長 : L=300m

○ 実施内容 : 築堤工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 堤防嵩上げを実施し、治水機能を向上させる。

評価の視点			評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	部1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流パランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エトがハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	A AA	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AA
=	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	争業の繁急性	小市業明 体	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		110 争来岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准 度	継続	Α	
	他事業関連 事業進度	尹未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
ļ		田地取得目以北	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	А
実現妥当性	事業の熟度	用地収付允込の	困難	С	A
大坑女コロ	尹未のが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
ļ		(流域の開発計画の有無) 開発面積 Sha以上	С]	
ļ		事業時期	計画見直し中	С]
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

河川・海岸名 : 一級河川上小笠川地先名 : 掛川市上内田地先

○ 全体計画延長 : L=50 m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 100,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 護岸の改修をし、治水機能を向上させる。

== /エの相よ	== /# += D		評価指標	評価	=a: /ar
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安は	エトがハランス	下流が小	Α	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	基準 A A	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	Α	A
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	А	
妥当性	争未の里女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有		
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併		
		世争未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)		
		事業進度	継続		
		争未進及	継続完了		
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	Α	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	用地以每先达07	困難	С	^
大坑女コ庄	サ木 ツ 窓 及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川逆川

○ 地先名 : 掛川市伊達方地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 築堤工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 堤防嵩上げを実施し、治水機能を向上させる。

証圧の担上	57年15日		評価指標	評価	評価
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	部1
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	車業の必亜性	上下法。"二、7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	現況流下能力	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	A
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20岁区域中 0 次 4	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古巻の手西州	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
			床上浸水有り		
事業の緊急性		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
争未の		小声	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争耒舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		声类准库	継続	A	
		李 未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目以五	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	車業の勢度	用地取特先达05	困難	基準	
スが女コロ	サ木 ツ	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済		
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	L

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川太田川○ 地先名 : 袋井市深見地先

○ 全体計画延長 : L=50 m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

_

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河川の治水安全度を向上する。

(方法) 土羽護岸を被覆し、治水機能を向上させる。

			評価指標	評価	
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争耒の必安性	上下流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
	事業の重要性	17 数尺は内の答定	5割以上が宅地(築堤)	AA	
		た温色場内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А		
			床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α	
		Α			
		 	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	基準 A A B A A A A A A A A	
		心争未 闵廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)		
		車業准由	継続	Α	
		学 未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A B A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	, · ·
ハルメコロ	ナホッミス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川沖之川

○ 地先名 : 袋井市永楽町地先

○ 全体計画延長 : L=80m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : 1/10確率 (110m3/s ⇒ 120m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 沖之川沿川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 経年劣化した護岸工の積み替えを実施する。

		評価指標	評価	=a:/ac
評価項目	細目	区分	基準	評価
	現況流下能力	1/5未満	Α	
事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
争未の必安性	上下流ハラノス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	,
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α
争未の星安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	Α
		水系に浸水被害有り	Α	1
	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	
		継続完了	AA	
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	А
事業の熟度	而地权特先处 办	困難	С	A
	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川江川

○ 地先名 : 菊川市赤土地先

○ 全体計画延長 : L=300m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 江川沿川の赤土地区の浸水被害軽減。

(方法) 洗堀箇所に対して護岸工を実施する。

		評価指標	評価	
評価項目	細目	区分	基準	評価
	現況流下能力	1/5未満	Α	Α
****	1	上下流が大(ネック区間)	Α	
事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	AAA
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	
	争未進及	継続完了	AA	
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
事業の熟度	万地以付元込み	困難	С	^
事業の然及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		他事業調整中	С]
	事業時期	計画見直し中	С]
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川一宮川

○ 地先名 : 周智郡森町一宮地先

○ 全体計画延長 : L=80m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 一宮川沿川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 洗堀箇所に護岸工を実施する。

		評価指標	評価	=æ/=
評価項目	細目	区分	基準	評価
	現況流下能力	1/5未満	Α	
事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
争未の必安性	エトがハランス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	Α
		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	他争未 发 建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	
		継続完了	AA	
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
事業の熟度	而绝以可无处。	困難	С	
サ木 V 窓及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

Α

AΑ

Α

Α

Α

С

Α

С

С

Α

Α

河川·海岸事業 新規事業実施箇所 概要書

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川安間川

○ 地先名 : 浜松市東区大島町地先

○ 全体計画延長 : L=45m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : 1/10確率 (50m3/s ⇒ 75m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

○評価

(目的) 安間川沿川の出水対し災害の拡大を防止する。

事業進度

改修費の妥当性

河川整備計画

用地取得見込み

協働

地元熱意

事業時期

事業の効率性

事業の熟度

(方法) 洗堀を受け崩壊している土羽に護岸工を実施する。

評価項目		評価指標	評価	評価
計御項日	細目	区分	基準	a平1四
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	上下流パランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	上下流ハランス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	水防計画書	位置付け有り	Α	Α
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
古世の手亜州		5割以上が宅地(堀込)	Α	Α
事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
		床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	小 古 ** 88 '本	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	1

継続

有

困難

継続完了

改修方法(工法)

改修規模(段階施工) コスト縮減策

協働による計画策定

他事業調整中

計画見直し中

大規模事業

容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)

改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川安間川(安間川遊水地)

○ 地先名 : 浜松市東区上石田町地先

○ 全体計画延長 : N=1式

○ 実施内容 : 排水設備工 N=1式

○ 改修規模 : 1/10確率 (80m3/s ⇒ 85m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 安間川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 遊水地の排水機能を向上させるためポンプを設置する。

○評価				
		評価指標	評価	== /==
評価項目	細目	区分	基準	評価
	現況流下能力	1/5未満	Α	Α
事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
争未の必安は	エトがバノンへ	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	水防計画書	位置付け有り	Α	Α
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	А
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	Α
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	小市 光明 市	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	AA
	争未進及	継続完了	AA	AA
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	Α
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
事業の熟度	円地以待允込の	困難	С	
	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川伊佐地川

○ 地先名 : 浜松市西区佐浜町地先

○ 全体計画延長 : L=480m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 伊佐地川沿川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 経年劣化した護岸工の積み替えを実施する。

=T /m -T C		評価指標	評価	== :-
評価項目	細目	区分	基準	評估
	現況流下能力	1/5未満	Α	
声巻の公西州	L T '75 * - 1 2	上下流が大(ネック区間)	Α	
事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		床上浸水有り	AAA	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1
		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	
		継続完了	AA	_ ′
事業の効率性	改修費の妥当性	改修方法(工法)		
		改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
事業の熟度	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
	用地双带龙沙	困難	С	Ľ
	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	A
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川東神田川

○ 地先名 : 浜松市西区西山地先

○ 全体計画延長 : L=30m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 東神田川沿川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 経年劣化した護岸工の積み替えを実施する。

○評価				
評価項目		評価指標	評価	評価
計画視日	細目	区分	基準	пΤΙЩ
	現況流下能力	1/5未満	Α	Α
事業の必要性	上下:本*=>	上下流が大(ネック区間)	Α	
争耒の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	AA
	争未延及	継続完了	AA	AA
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
事業の熟度	円地収符兄込の	困難	С	
争未の然反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川旧新川

○ 地先名 : 浜松市西区入野町地先

○ 全体計画延長 : L=130m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 100,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 旧新川沿川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法)変状した護岸工の補強を行う。

======================================		評価指標	評価	=a: l:m
評価項目	細目	区分	基準	評価
	現況流下能力	1/5未満	Α	
声器の心面性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
事業の必要性	エト派ハランス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	10000000000000000000000000000000000000	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	Α
	尹未進及	継続完了	AA	А
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
事業の熟度	円地球付元とか	困難	С	_ ^
サ木 の窓域	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川釣橋川

○ 地先名 : 浜松市北区三ケ日町只木地先

○ 全体計画延長 : L=90m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 釣橋川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 洗堀箇所に護岸工を実施する。

評価項目		評価指標	評価	評値
評価項目	細目	区分	基準	青 半 10
	現況流下能力	1/5未満	Α	Α
事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
争未の必安性	エト派ハラノス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	水防計画書	位置付け有り	Α	Α
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	A
	尹未進及	継続完了	AA	_^
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
事業の熟度	円地以待兄込の	困難	С	_
	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	1
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	J
		大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川川名宮川

○ 地先名 : 浜松市北区三ケ日町只木地先

○ 全体計画延長 : L=70m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 川名宮川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 崩壊した土羽に護岸工を実施する。

評価項目		評価指標	評価	評価
計逥項日	細目	区分	基準	計加
	現況流下能力	1/5未満	Α	
事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
争未の必安は		下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	水防計画書	位置付け有り	Α	
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
		床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	_
		継続完了	AA	l '
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
事業の熟度	円地以待兄込の	困難	С	
	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	P
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	1

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川都筑大谷川

○ 地先名 : 浜松市北区三ケ日町駒場地先

○ 全体計画延長 : L=150m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 都筑大谷川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 築堤工、護岸工による堤防補強を実施する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	
計画の税点	計逥垻日	細目	区分	基準	計加
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	T 1 MIN 75 A	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	事業の重要性	水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
		心温区域内の貝座	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	Α
		争 耒進及	継続完了	AA	A
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		 用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
 実現妥当性 事業の熟度	事業の熟度	而地 以 付无处//	困難	С	^
大机女コエ	サ木 い 然 反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	l

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川日比沢川

○ 地先名 : 浜松市北区三ケ日町本坂地先

○ 全体計画延長 : L=120m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 日比沢川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 土堤区間の護岸工を実施する。

======================================		評価指標	評価	評価
評価項目	細目	区分	基準	高半1四
	現況流下能力	1/5未満	Α	Α
事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
争未の必安性	エト派バランス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	水防計画書	位置付け有り	Α	Α
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	A
	尹未進及	継続完了	AA	"
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
事業の熟度	用地双带龙边 外	困難	С	
	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川杉川

○ 地先名 : 浜松市天竜区春野町川上地先

○ 全体計画延長 : L=60m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 杉川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 川幅を広げ、河積を確保する。

		評価指標	評価	==:/m
評価項目	細目	区分	基準	評価
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α	
	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	エトルハラス	下流が小	В	A
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区场内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	
		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	110 事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	
	尹未进及	継続完了	AA	
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
事業の熟度	用地双带龙沙	困難	С	^
争未りか反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川相川

○ 地先名 : 浜松市天竜区佐久間町浦川地先

○ 全体計画延長 : L=110m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 相川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 経年劣化した護岸の整備を行う。

○評価				
評価項目		評価指標	評価	評価
計逥項日	細目	区分	基準	計Ⅲ
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α	
	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	エト派ハランス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	(小声 # 明 本	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	
	争未進及	継続完了	AA	
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
事業の熟度	而地以 可 无处处	困難	С	^
サ木ツが及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川気田川

○ 地先名 : 浜松市天竜区春野町宮川地先

○ 全体計画延長 : L=100m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 100,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 気田川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 経年劣化した護岸の整備を行う。

評価項目		評価指標	評価	評価
計逥垻日	細目	区分	基準	計1四
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α	
	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	エト派ハラノス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
		床下浸水有り	AA	
		水系に浸水被害有り	Α	
	(4) 市 米 田 本	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	他事業関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	
	争耒進及	継続完了	AA	Α
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
事業の熟度	用地双带龙沙	困難	С	A
争未の意及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川翁川

○ 地先名 : 浜松市天竜区水窪町奥領家地先

○ 全体計画延長 : L=50m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 翁川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法) 損傷した護岸の整備を行う。

評価項目		評価指標	評価	評価
計逥块口	細目	区分	基準	計加
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α	
	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	エトルバノンス	下流が小	В	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	水防計画書	位置付け有り	Α	
	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		床上浸水有り	AAA	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
子 本等系心性	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
	他争耒舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業進度	継続	Α	A
	争未進及	継続完了	AA	"
事業の効率性		改修方法(工法)		
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		コスト縮減策		
	河川整備計画	有	Α	
	協働	協働による計画策定	Α	
	用地取得見込 <i>み</i>	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Д
事業の熟度	万元以付元とい	困難	С	
事本のが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
		他事業調整中	С	
	事業時期	計画見直し中	С	
		大規模事業	С	

○ 事業名 : 緊急自然災害防止対策事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川梅田川

○ 地先名 : 湖西市梅田地先

○ 全体計画延長 : L=45m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 梅田川の出水対し災害の拡大を防止する。

(方法)変状した護岸の整備を行う。

5T /T +T C		評価指標	評価	⊕π /m	
評価項目	細目	区分	基準	評価	
	現況流下能力	1/5未満	Α		
事業の必要性	上下流パランス	上下流が大(ネック区間)	Α		
争業の必要性	上下流ハランス	下流が小	В	l	
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α	
	水防計画書	位置付け有り	Α		
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA		
	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α	
	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α		
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А		
	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA		
		床下浸水有り	AA	ĺ	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	А		
争未の素忌性	他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α		
	* # '# d	継続	Α	Γ	
	事業進度	継続完了	AA		
事業の効率性		改修方法(工法)			
	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)			
	Security consumptions and approximately applied to the constraint of the constraint	コスト縮減策			
	河川整備計画	有	Α		
	協働	協働による計画策定	Α		
	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A	
事業の勢盛	用地取符見込み	困難	С	^	
事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α		
		他事業調整中	С		
	事業時期	計画見直し中	С	l	
		大規模事業	С	l	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川稲生沢川

○ 地先名 : 下田市北湯ヶ野地先

○ 全体計画延長 : L=80m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸工の施工により、治水安全度の向上を図る。

(方法) 護岸未整備区間に、ブロック積護岸を整備する。

評価の視点	評価項目	評価指標		評価 基準	評価
aTimuマンルが	細目	区分	古十1四		
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α	Ï	
	市業の公布料	LTX: 1.7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	1
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		2200日廿九0次本	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古类の手悪器	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	А	1
妥当性	事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
30.1 0.700		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	1
			水系に浸水被害有り	A	1
1		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	А	
			継続完了	AA	Α
効果·効率性	事業の効率性	D効率性	改修方法(工法)		
2000 - 100 -		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	_
実現妥当性	事業の熟度	用地取特別込み	困難	С	Α
夫児女ヨは	争未のが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川御殿川

○ 地先名 : 三島市南二日町地先

○ 全体計画延長 : L=150m

○ 実施内容 : 護岸補修工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸修繕により、治水安全度の向上を図る。

(方法) 経年劣化により弱体化した護岸を補修する。

評価の視点		評価指標		評価	評価
計画の税点	コ	細目	区分	基準	市十111
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α		
	車業の必亜性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	争未の必安は	エトがいりひく	下流が小	В	A
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	^
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性		床下浸水有6	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		学术延 及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	713-04A 1770 Zev 7:	困難	С	
ヘルタコエ	于木びが以	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
		事業時期	他事業調整中	С	
		尹禾吋州		U	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川境川

○ 地先名 : 駿東郡清水町玉川地先

○ 全体計画延長 : L=100m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 30,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 水衝部の侵食防止

(方法) 土羽護岸区間をブロック積工にて整備する。

○評価					
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の形点	7.50 計画視口	細目	区分	基準	計画
	現況流下能力	1/5未満	Α		
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安は	エトがハンス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		节未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	713-04X 1970 CCV 7	困難	С	
スジヌコは	T A V MIX	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川鮎沢川

○ 地先名 : 駿東郡小山町生土地先

○ 全体計画延長 : L=160m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 70,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸の強化による治水安全度向上

(方法) 河床低下により弱体化した既設低水護岸を改修する。

証据の担占	====================================	評価指標		評価	
評価の視点	現点 評価項目	細目	区分	基準	ā ** 1
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エトがひろうろ	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
	妥当性 事業の重要性	水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古業の手悪性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 事未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争耒進及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	/ コ・ビタス 守元 とのプ	困難	С	
大坑女当江	サ木のが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

河川・海岸名 : 一級河川有無瀬川地先名 : 富士市北松野地先

○ 全体計画延長 : -

○ 実施内容 : 根固工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河床低下の防止

(方法) ブロック積護岸の基礎部に根固ブロックを設置する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の投点		細目	区分	基準	計加
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α		
	古業の心面性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安は	エトがハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	^
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年) 事業の緊急性	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 事 未 闰 连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	۸
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	Ľ
ハシスコユ	ナヘマハハス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川芝川

○ 地先名 : 富士宮市大久保地先

○ 全体計画延長 : L=200m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸整備による治水安全度向上

(方法) 土羽護岸区間にブロックによる護岸を整備する。

≕年の祖上	評価項目		評価指標	評価	=π /=c
評価の視点	! 評価項目	細目	区分	基準	評価
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α		
	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α		
	エト流ハランス	下流が小	В		
	構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α		
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区场内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	A
		事未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	/13-04A [4] 20 ACC /	困難	С	
71702-11	T- // / / / /	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川相賀谷川

○ 地先名 : 島田市相賀地先

○ 全体計画延長 : L=100m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度向上

(方法) ブロック積工による護岸整備

評価の視点	評価項目	評価指標		評価	評価
計画項目	細目	区分	基準	高十1四	
事業の必要性	現況流下能力	1/5未満	Α	Α	
	古类の公面は	LT#	上下流が大(ネック区間)	Α	A
	争未の必安性	上下流バランス	下流が小	В] ^
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	A	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
\$ 100 mm		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	Ī
			床下浸水有り	AA]
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	維統	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
37,300,000		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性	事業の熟度	用型以付先 <i>还</i> 07	困難	С	
ヘルメコエ	于木び州区	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
l			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
		2011 201170	大規模事業	С	1

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川泉川

○ 地先名 : 燒津市相川地先

○ 全体計画延長 : L=150m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 25,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度向上

(方法) 護岸基礎工及び法枠護岸による護岸を整備する。

評価の視点	評価項目	評価指標			評価
HI INVESTIGATION OF THE PROPERTY OF THE PROPER	計画項目	細目	区分	基準	āT III
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	古巻の2亜洲	LTX:	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	1
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	A
		水防計画書	位置付け有り	Α	
事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA		
	声巻の手悪器	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	А	
	争果の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	А	
	会員の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	А			
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	A
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	AA A AA A	
		小車業 間(車	水系に浸水被害有り A フロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併 AA その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) A		
		心争未送建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	A AAA AA AA AA AA]
		東業 准度	継続	Α	
		争来進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		5-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-	コスト縮減策	A AA A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目17.7	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
中田亞北州	事業の熟度	用地収待見込み	困難	С	Α
実現妥当性	争耒の然度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С]
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	大規模事業	С	1

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川葉梨川○ 地先名 : 藤枝市北方地先

○ 全体計画延長 : L=200m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度向上

(方法) ブロック張工による護岸を整備する。

○ <u>評価</u>			評価指標	評価	I
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下法。"二、7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性 エドルバッグ 下流が小	下流が小	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
	車業の重亜性	辺を反域内の姿度	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
妥当性 事業の重要性 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 事業の緊急性 他事業関連	尼温区域内 の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	^	
	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
			開発面積 5ha以上	А	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
	水系に浸水被害有り	Α			
	事業の緊急性	州車業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		世事未闰廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准度	継続	Α	
		事未進及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目による	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	用地以付先达 07	困難	С	^
大机女コ江	デ木 リボバス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
		上下流バランス 構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川朝比奈川

○ 地先名 : 藤枝市岡部町宮島地先

○ 全体計画延長 : L=10m○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河床の洗堀防止

(方法) コンクリートブロックによる護床工を整備する。

<u>○評価</u>					
評価の視点	神(根本) 評価項目 事業の必要性 事業の重要性 事業の緊急性 事業の効率性		評価指標	評価	評価
評価の税点	計1111項日	細目	区分	基準	市干111111
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	車業の必亜性	トではいて	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	事業の必要性 上下流ハランス 下流が小	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		200円は中の姿を	5割以上が宅地(築堤)	AA	^
	東米の手亜州	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
A J I	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α		
	ラス実績(過去10年) 事業の緊急性 他事業関連 事業進度 また効率性 事業の効率性	床上浸水有り	AAA		
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		(4) 市 光 田 市	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 事未) 建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		車業准度	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
	水防計画書 位置 氾濫区域内の資産 5割 災害弱者施設 浴川 受後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 開発 浸水実績(過去10年) 床下 水系 他事業関連 事業進度 継続 継続 との 政修費の妥当性 改修 立ス 河川整備計画 有 協働 用地取得見込み 西翼 地元熱意 改修	改修規模(段階施工)			
			コスト縮減策	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目によ	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	- 効率性 事業の効率性	/ □ / 世4X 寸元 / 上07	困難	С	^
大坑女当江	サネのが及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中	С	
		現況流下能力 上下流パラス 構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み(流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川安久路川

○ 地先名 : 磐田市岩井地先

○ 全体計画延長 : L=100m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸をブロック積護岸に改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価	
評価の依点	評価項日	細目	区分	基準	部1四	
		現況流下能力	1/5未満	Α		
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α		
	争未の必安性	エトがハンス	下流が小	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α		
		水防計画書	位置付け有り	Α		
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA		
	事業の重要性 _{空当性} 事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α		
妥当性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α		
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α			
	* * 0 FO G-14			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA		
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α			
		- 一 	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		心争未 例建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α		
		事業准 度	継続	Α		
		事 未延及	継続完了	AA		
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)			
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)			
			コスト縮減策	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A		
		河川整備計画	有	Α		
事業の緊急性	協働	協働による計画策定	Α			
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)		Α	
宝 現妥当性	事業の孰度		困難	С		
ヘルダコエ	ナヘンベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済		Α	
			他事業調整中			
		事業時期	計画見直し中			
			大規模事業	С		

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川ぼう僧川

○ 地先名 : 磐田市中田地先

○ 全体計画延長 : L=100m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : 1/5確率 (24m3/s ⇒ 38m3/s)

(5年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 80,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河積拡大による治水安全度の向上

(方法) 護岸工と護床工の整理により、河床を下げて流下能力を向上させる。

○評価					
評価の視点	評価項目			評価	評価
計画の抗点		細目	区分	基準	атіш
	現況流下能力	1/5未満	Α		
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安は	エトがバノンス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20世界の次本	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古巻の手西州	心温区域内の貝座	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α	
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α		
			床上浸水有り	AAA	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AA	
		水系に浸水被害有り	Α		
	事業の緊急性	州市 柴朋 油	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未闵建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
	事業の緊急性 事業の効率性 事業の効率性	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目記れ	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
宇田亞出州		用地収符足込の	困難	С	
天坑女司注	尹未の然反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
	事業の熟度	事業時期	計画見直し中	С	
		水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川原野谷川

○ 地先名 : 袋井市国本地先

○ 全体計画延長 : L=120m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸整備による治水安全度の向上

(方法) 水衝部で侵食著しい箇所に護岸を整備する。

証価の組占	評価 事業の必要性 事業の重要性 事業の緊急性		評価指標	評価	評価	
計画の元素		細目	区分	基準	ш	
		現況流下能力	1/5未満	Α		
	車業の必亜性	上下法。"二.7	上下流が大(ネック区間)	Α		
	争未の必安は	エトルバルス	下流が小	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α		
		22次区域中の姿を	5割以上が宅地(築堤)	AA		
	古業の手悪性	心温区域内の貝座	5割以上が宅地(堀込)	Α		
当業の重要性 妥当性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α			
	今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α			
	事業の緊急性			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α	
事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α			
	事業の緊急性	小声	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		10 争未) 建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α		
		声	継続	Α		
		争未进及	継続完了	AA		
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)			
	事業の緊急性	改修費の妥当性	改修規模(段階施工)			
			コスト縮減策			
		河川整備計画	有	Α		
		協働	協働による計画策定	Α		
		田地斯坦目27.71	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α	
李 珀心 小件	事業の緊急性	用地以待足込の	困難	С	А	
天坑女コは	尹未のか及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α	
			他事業調整中	С		
	事業の緊急性	事業時期	計画見直U中	С		
		現況流下能力 上下流パラス 構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み	大規模事業	С		

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川新野川

○ 地先名 : 御前崎市池新田地先

○ 全体計画延長 : L=800m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸整備による治水安全度の向上

(方法) 河床低下により護岸基礎が損傷している箇所の護岸を整備する。

評価の視点	河(本)百日	評価指標		評価	評値
計価の投点	計画項目	細目	区分	基準	計制
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古世の立西州	して法がつる	上下流が大(ネック区間)	Α	
	報目 区分 基現 現況流下能力	В			
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20世長は中の冬 辛	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古巻の赤西州	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	現別	Α			
			開発面積 5ha以上	基準 A A B A A A A A A A A A A A A A A A A	
			床上浸水有り		Ī
	東業の緊急性 床上浸水有り 事業の緊急性 床下浸水有り 水系に浸水被害有り プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	AA	1		
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	基準 AAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAA	
		(4. 本 ** 則 **	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	Г
		他争未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業准 库	継続	Α	
		争未進度	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
1		河川整備計画	有	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
	(流域の開 浸水実績(事業の緊急性 他事業関連 事業進度 事業進度 改修費の妥 河川整備語	協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目以上	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	車業の勢度	历地双特先 <i>达</i> 07	困難	С	Ľ
大切女当江	尹未りが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	,
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
		構造的危険度 水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川馬込川

○ 地先名 : 浜松市南区江之島地内

○ 全体計画延長 : L=100m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸整備による治水安全度の向上

(方法) 損傷した既設護岸を矢板護岸にて整備する。

証件の祖上	53/E+5 C		評価指標	評価	⊕α; /m
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下法。"	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性 上下流パランス 下流が小	下流が小	В	1	
		構造的危険度	## 1	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
事業の重要性	心温区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	1	
妥当性	争業の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
			床上浸水有り	AAA	
浸水実績(過去10年) 床下浸水有り 水系に浸水被害有り カール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボ		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AAA
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	А	1
	小市 类 明 末	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	_	
	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	Α		
		事業進度	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		1880 JA (1880) 1884 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	コスト縮減策	A B A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性	事業の熟度	开地权特先达05	困難	С	
大坑女コロ	事未りか良	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川花川

○ 地先名 : 浜松市西区和地町地先

○ 全体計画延長 : L=120m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸整備による治水安全度の向上

(方法) 河床低下により損傷した既設護岸を改修する。

○評価				1		
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価	
n i ima o i journe		細目	区分	基準	и г при	
		現況流下能力	1/5未満	Α		
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α		
	事未の必安に	エ 1 が	下流が小	В		
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α		
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA		
	事業の重要性	心温区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α	
事業の重要性 妥当性 事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α		
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α		
				床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA		
事業の緊急性	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α		
	事業の緊急性		プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		他争耒舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α		
		他事業関連 事業進度	継続	Α	Α	
		争未延及	継続完了	AA	А	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)			
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)			
			コスト縮減策			
		河川整備計画	有	Α		
	効果・効率性事業の効率性	協働	協働による計画策定	Α		
効果・効率性 事業の効率性 実現妥当性 事業の熟度	用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α		
李珥亞亚州	車業の鎮座	加地拟诗龙处 外	困難	С	^	
天巩女ヨ社	争未りが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α	
			他事業調整中	С		
		事業時期	計画見直し中	С		
			大規模事業	С		

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川阿多古川

○ 地先名 : 浜松市天竜区渡ケ島地先

○ 全体計画延長 : -

○ 実施内容 : 落差工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 130,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 落差工の改修により、流速低減効果を確保する。

(方法) 経年劣化した落差工を改修する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評値
計11100代別	計1114日	細目	区分	基準	a ** 11
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	トエンケットフ	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	エトがハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20次尺は中の多辛	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		床上浸水有り	AAA		
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	AA A AA A	
		小車業間 連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		心事未阅建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	AA A AA	
		車業准度	継続	Α	
		争未连及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地 以 特先达65	困難	С	_ ′
大切女コは	尹未りが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С]
		水防計画書 氾濫区域内の資産 災害弱者施設 今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 浸水実績(過去10年) 他事業関連 事業進度 改修費の妥当性 河川整備計画 協働 用地取得見込み 地元熱意	大規模事業	С	L

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川青野川

○ 地先名 : 賀茂郡南伊豆町下小野地先

○ 全体計画延長 : L=178.3m

○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 70,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸をブロック積護岸に改修する。

評価の視点	評価項目	評価指標		評価	評化
計1回の投景	計1四項日	細目	区分	基準	ā+1
		現況流下能力	1/5未満	Α	Π
	事業の必要性	上下海。"=> 2	上下流が大(ネック区間)	А	
	争業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	^
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	A	Ī
		コックは中の次本	5割以上が宅地(築堤)	AA	
77 1/44	古世の手悪州	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	1
妥当性	事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	А	1
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
75 74 0 50 4 44		床上浸水有り	AAA	П	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	A	1
		(4. 古·李·80) 本	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併		
	(世争来)	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	1	
		東紫海麻	継続	Α	Ι,
		争未進及	継続完了	AA] ′
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		The second of the second of the second of the second	コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
(流域の開発計画の名 浸水実績(過去10年) 事業の緊急性 他事業関連 事業進度 事業進度 改修費の妥当性	協働	協働による計画策定	Α		
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地取得見込み	困難	С	
失况女司性	争未の恐度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	Г
		事業時期	計画見直し中	С	
		300 000 000 000 000 000 000	大規模事業	С	1

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川糸川

○ 地先名 : 熱海市西山町地先

○ 全体計画延長 : L=40m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸と侵食著しい天然河岸をブロック積工で整備する。

評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評化
計価の祝息	計1四-吳日	細目	区分	基準	ā † 1
		現況流下能力	1/5未満	Α	П
	市带办公面社	L T/A . (*), 2	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	A
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	基準 A A	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	Г
- 1		四番屋は中の次本	5割以上が宅地(築堤)	AA	Ι.
	市业の手面 性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
妥当性 争来的重要性	事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	今後の流出増見込み 流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上 床上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併 A/	А	
		床上浸水有り	AAA	Г	
	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	1	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	AAA AA AA AA	1
		/4. 末 機 BD 末	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併		Г
		他争来闵建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)		1_
		事業進度	継続	Α	Г
		争来進及	継続完了	AA	1
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	Г
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の効疾	用地取得免込み	困難	С	1 ′
天况女ヨ注	事業の熟度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	0
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С]
			大規模事業	С	1

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川高橋川○ 地先名 : 沼津市柳沢地先

○ 全体計画延長 : L=400m

○ 実施内容 : 堤防補強工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 130,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 堤防補強による治水安全度の向上

(方法) 断面が不足している堤体を補強する。

証件の担よ	======================================		評価指標	評価	=a; /:#
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	_
	争未の必安性	エトがいフス	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	АА
事業の重要性	心温区场内切员座	5割以上が宅地(堀込)	Α	~~	
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有6	AA	AAA
事業の緊急	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	他事業関	 他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	АА
		心尹未因廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	AA
		事業進度	継続	Α	
		平木延 及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A B A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	_	Α
実現妥当性	事業の熟度		困難	С	
70,70,7 11	- N MIX	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済		Α
			他事業調整中	_	1
		事業時期	計画見直し中		1
		<u> </u>	大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

河川・海岸名 : 一級河川黄瀬川地先名 : 御殿場市竈地先

○ 全体計画延長 : L=120m

○ 実施内容 : 護岸工、護岸嵩上げ工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 110,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸嵩上げによる越水防止

(方法) 越水防止のため、護岸工及び護岸嵩上げ工を整備する。

評価の視点	評価項目	評価指標		評価	
計画の代点	計1111項日	細目	区分	基準	5 11 11
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	古巻の立西州	1	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争耒の必要性	上下流ハランス	下流が小	В	A
		担別流下能力	Α		
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		辺楽区域中の姿き	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
	古巻の手西州	池温区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α] A/
妥当性	事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
ў <u>Б</u>			開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	ΑA
事業の	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		小市光 間(市	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA A A A A A A A A A A A A A A A A A A	A
		他争未舆建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)		A
		車業准度	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目 17.71	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地取得免込み	困難	С	
天坑女马注	争未の意及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	/
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	1

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

河川・海岸名 : 一級河川潤井川地先名 : 富士市天間地先

○ 全体計画延長 : L=20m

○ 実施内容 : 堤防補強工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 堤防補強による治水安全度の向上

(方法) 断面が不足している堤体を補強する。

証件の担害	₹7/#175 D		評価指標	評価	評価
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	吉半1世
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エトがハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
	事業の重要性	 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	j
		に温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
X312		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	А	
			床上浸水有り	AAA	
事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	l	
		水系に浸水被害有り	Α	l	
	事業の緊急性 水系に浸水被害有り が系に浸水被害有り プロジェル関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	プロジェナト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA		
		他争未送建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		事未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	基準 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)		Α
実現妥当性	事業の熟度	713-042 (4) 20 20 7	困難	С	Ľ
ヘルタコエ	サネジベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	_	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中		
			大規模事業	С	1

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川和田川

○ 地先名 : 富士市浅間上町地先

○ 全体計画延長 : L=50m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸をブロック積護岸に改修する。

○評価				_	
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
н пшол рож		細目	区分	基準	пιш
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安は	エトがハラス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	Α
	事業の重要性	心温区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	A
- 事業の重要性 妥当性 - 事業の重要性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α		
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
Ī			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AA
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	1
	事業の緊急性	州東衆則 連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		声类	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			R.水実績(過去10年) 床下浸水有り AA 水系に浸水被害有り A 水系に浸水被害有り AA 水系に浸水被害有り AA その他(公園整備、道路、橋梁等)(5年以内) A 継続 A 機構完了 AA 改修方法(工法) 公修規模(段階施工) コスト縮減策 A (働 協働による計画策定 A		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
]		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	TT 世界 付元 心の	困難	С	Α
大坑女コは	サ木の恋反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
]			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川長尾川

○ 地先名 : 静岡市葵区瀬名地先

○ 全体計画延長 : L=50m

○ 実施内容 : 護岸嵩上げ工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸嵩上げによる越水防止

(方法) 越水防止のため、護岸嵩上げを行う。

○評価					
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の状点	計画視口	細目	区分	基準	пΤΙЩ
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	事業の必要性 上下流バラス 下流が小	下流が小	В	Α
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	_
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α
- サ栗の重要性 - 妥当性 サ栗の重要性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AAA
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
	事業の緊急性	他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	,	事業進度	継続	Α	
		争未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
	<u>-</u>	河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	用地拟时龙丛 外	困難	С	^
大坑女当庄	サ木のが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川飯間谷川

○ 地先名 : 静岡市葵区飯間地先

○ 全体計画延長 : -

○ 実施内容 : 護床工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 河床の洗堀防止

(方法) 河床洗堀箇所に巨石による護床工を整備する。

<u>○評価</u>					
評価の視点	評価項目		評価指標	評価	評価
計画の元素	叶顺久口	細目	区分	基準	птіш
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	Α
	争未の必安は	エトルハラス	下流が小	В	_ A
l L		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
l		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	古業の手亜州	池温区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	要当性 事業の重要性 妥当性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年) 事業の緊急性	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AAA
事業の緊急性	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		い 車 衆 即 油	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	AA
		10 争未) 建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	AA
		車業准度	継続	Α	
		尹未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		Α
	事業の重要性 災害弱者施設 沿川・	コスト縮減策			
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目37.21	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	用地収符兄込の	困難	С	А
大切女司は	尹未りが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川継川

○ 地先名 : 静岡市葵区瀬名川地先

○ 全体計画延長 : L=30m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 10,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸を改修する。

新年の祖上	≘ ∓/∓+₹ □		評価指標	評価	評
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	高十1
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	ト下法。生いっ	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必要性	上下流バランス	下流が小	В	1
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Г
		の際反対力の姿を	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	1
妥当性	争未の里安住	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	Г
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	-
			床下浸水有り	AA	
事業の緊急性 水系に浸水被害有り プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)			水系に浸水被害有り	Α	
	AA	Γ			
		他争杀舆连	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	AA A	L
		事業進度	継続	Α	1
_		争未進及	継続完了	AA	ľ
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A A A A A A A A A A A A A	L
ľ		河川整備計画	有	Α	L
- 1		協働	協働による計画策定	Α	
- 1		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地双特先达	困難	С	
大切女当江	事未り が及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
- 1			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
		The state of the s	大規模事業	С	ĺ

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川巴川

○ 地先名 : 静岡市清水区千歳町地先

○ 全体計画延長 : L=220m

○ 実施内容 : 護岸嵩上げ工

○ 改修規模 : 1/10確率 (60m3/s ⇒ 60m3/s)

(10年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸嵩上げによる越水防止

(方法) 越水防止のため、護岸嵩上げを行う。

評価の視点	====================================		評価指標	評価	評価
評価の税点	評価項目	細目	区分	基準	高平1Ⅲ
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安は	エトルバラス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	A
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	_ A
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	Α
			床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AAA
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		他争未倒建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		学 未延及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		 用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	A
実現妥当性	事業の熟度	713 PEAN 1970 X20 F	困難	С	
大列及コ圧	学术の 然反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	1
		事業時期	計画見直し中		1
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川小河内川

○ 地先名 : 静岡市清水区小河内地先

○ 全体計画延長 : L=15m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 35,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸を改修する。

証件の担告			評価指標	評価	評価
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古世の 2 正性	1	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	1
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	
	事業の緊急性		水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		世	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
		事未 進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	TT 地权 计无处外	困難	С	
大坑女当住	サ木の窓及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川尾川

○ 地先名 : 島田市尾川地先

○ 全体計画延長 : L=80m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 40,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 侵食著しい天然河岸に護岸工を整備する。

評価の視点 評価項目		評価指標		評価	
計画の投景	計順項目	細目	区分	基準	市十年
		現況流下能力	1/5未満	Α	A
	車業の必要器	上下法。"二、7	上下流が大(ネック区間)	Α	
	押値項目 短分	В			
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		現別流下能力			
		20世界は100多音	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	<u></u>
妥当性	争未の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
			開発面積 5ha以上	А	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
浸水実績(過去10年) 床下浸水有り 水系に浸水被害有り 水系に浸水被害有り が変に浸水を変に変し、災害合併			床下浸水有り	AA	AA
	水系に浸水被害有り	Α	1		
			プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		他争耒関連	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	<u></u>
		事業准 库	継続	Α	
		争未進及	継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
SHEDER CANDON		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		協働	協働による計画策定	Α	
		EP 14 Fe 48 EP 13 7.	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
	市業の効体	用地取待見込み	困難	С	A
実現妥当性	争乗の恐度	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	A
	-550///68		他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	1
		uspett-0000	大規模事業	С	1

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川勝間田川

○ 地先名 : 牧之原市中地先

○ 全体計画延長 : L=200m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 70,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸を改修する。

評価の視点	部/本省 日		評価指標	評価	評価
計画の大兄品	計場場日	細目	区分	基準	計加
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	L T 7 - 7 - 7	上下流が大(ネック区間)	Α	
妥当性	争業の必要性	上下流ハランス	下流が小	В	1
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
	現況流下能力	Α			
		27年日 (本中の次本	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	****	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	AA
妥当性	争果の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	A	Α
今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無) 開発面積 5ha以上 床上浸水有り 床下浸水有り 水系に浸水被害有り プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併 その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)			開発面積 5ha以上	А	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AA
	А				
- 1		/ L 本 # 88 本	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA A	
		他争未闰建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
1		東紫准座	継続	Α	_
		争未進及	継続完了	AA	Α
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
		The second secon	コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		田地取得目為五	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	_ A
中理或业体	事業の勢廃	用地採得免込み	困難	С	"
天坑女ヨは	争未りが反	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	A
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
事業の動			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 一級河川川根長尾川

○ 地先名 : 榛原郡川根本町上長尾地先

○ 全体計画延長 : L=90m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 70,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸を改修する。

証 年の担占	≕/再·古·日		評価指標	評価	評価
評価の視点	評価項目	細目	区分	基準	a ++ 10
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	古世の以西州	L >	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	Α
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		20次日廿七0次五	5割以上が宅地(築堤)	AA	
*****	事業の重要性	氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	Α
妥当性	争耒の里安性	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
			床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェクト関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		10 事未岗建	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	АА
		争未连及	継続完了	AA	АА
効果・効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	用地以付先达 (*)	困難	С	^
人儿女コロ	デネツベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川逆川

○ 地先名 : 掛川市高御所地先

○ 全体計画延長 : L=200m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 80,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸を改修する。

○評価				評価	
評価の視点	評価項目		評価指標		
計画の形点	可	細目	区分	基準	評価
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	サネ の 心安 に	エドルバンハ	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内 00頁座	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
		浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
	事業の緊急性		床下浸水有り	AA	Α
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
			継続完了	AA	
効果·効率性	事業の効率性		改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	川地名	困難	С	^
大坑女当江	ず木のか及	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

河川・海岸名 : 二級河川原野谷川地先名 : 掛川市原里地先

○ 全体計画延長 : L=50m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 20,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法)経年劣化した既設護岸を改修する。

評価の視点が評価項目		評価指標		評価	評価
計圖♥/忧急 計圖項目	細目	区分	基準	a平1四	
	現況流下能力	1/5未満	Α	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未り必安に	エ 下が// ///	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の資産	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	サネの主女 に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性		床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AA
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		世	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
		事業進度	継続	Α	
	事業の効率性	学 未延及	継続完了	AA	
効果·効率性			改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
実現妥当性	事業の熟度	7月2世4人(寺元と)	困難	С	^
		地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直U中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川・海岸名 : 二級河川小藪川

○ 地先名 : 周智郡森町谷中地先

○ 全体計画延長 : L=600m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : 1/50確率 (28m3/s ⇒ 80m3/s)

(50年に1度発生が予想される規模の降雨に対応)

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸を改修する。

評価の視点	評価項目	評価指標		評価	=17/22
計画の状況 計画項目	細目	区分	基準	評価	
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	声类の心亜州	上下法。"二、"	上下流が大(ネック区間)	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	尹未の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性		床上浸水有り	AAA	
		浸水実績(過去10年)	床下浸水有り	AA	AA
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェ外関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
		世争未闰廷	その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業の効率性	事業進度	継続	Α	AA
		学术延及	継続完了	AA	~
効果·効率性			改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	7112542 1035 2507	困難	С	
ヘルタコロ	于不V////	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川芳川

○ 地先名 : 浜松市南区頭陀寺町地先

○ 全体計画延長 : L=80m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸を改修する。

評価の視点	評価項目	評価指標		評価	評価
計画が表点 計画場口		細目	区分	基準	高 半 1四
		現況流下能力	1/5未満	Α	
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト流ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	AA
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	AA
妥当性	争未の里安は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業の効率性	事業進度	継続	Α	Α
			継続完了	AA	^
効果・効率性			改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	/ □ * □ 4X 1寸 元 火 20 7	困難	С	
	デ木ツボル	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川堀留川

○ 地先名 : 浜松市西区入野町地先

○ 全体計画延長 : L=200m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 50,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法) 経年劣化した既設護岸を改修する。

○評価					
評価の視点	評価項目		評価指標		評価
計画のが洗紙		細目	区分	基準	птіш
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	サネの心女に	エトがバラス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	
		 氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	
	事業の重要性	心温区场内仍真座	5割以上が宅地(堀込)	Α	
妥当性	サ木の主女に	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	AA
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業の効率性	事業進度	継続	Α	Α
			継続完了	AA	^
効果·効率性			改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	AA
		協働	協働による計画策定	Α	
実現妥当性		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	Α
	事業の熟度		困難	С	^
ス処女コ仕	ナ木ツベス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 豪雨等災害対策緊急事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川馬込川

○ 地先名 : 浜松市浜北区小松地先

○ 全体計画延長 : L=80m○ 実施内容 : 護岸工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 60,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 護岸改修による治水安全度の向上

(方法)経年劣化した既設護岸を改修する。

評価の視点	評価項目	評価指標		評価	評価
計画の沈泉 評価項目	細目	区分	基準	高半1四	
		現況流下能力	1/5未満	Α	Α
	事業の必要性	上下流バランス	上下流が大(ネック区間)	Α	
	争未の必安性	エト派ハランス	下流が小	В	
		構造的危険度	カミソリ堤、漏水等	Α	
		水防計画書	位置付け有り	Α	Α
		氾濫区域内の資産	5割以上が宅地(築堤)	AA	AA
	事業の重要性	心温区域内の負性	5割以上が宅地(堀込)	Α	AA
妥当性	争未の主女は	災害弱者施設	沿川(概ね100m以内)に災害弱者施設有	Α	Α
		今後の流出増見込み (流域の開発計画の有無)	開発面積 5ha以上	Α	
	事業の緊急性	浸水実績(過去10年)	床上浸水有り	AAA	
			床下浸水有り	AA	
			水系に浸水被害有り	Α	
		他事業関連	プロジェか関連(空港、第2東名等)、災害合併	AA	
			その他(公園整備、道路、橋梁等) (5年以内)	Α	
	事業の効率性	事業進度	継続	Α	Α
		学 未延及	継続完了	AA	^
効果·効率性			改修方法(工法)		
		改修費の妥当性	改修規模(段階施工)		
			コスト縮減策		
		河川整備計画	有	Α	Α
		協働	協働による計画策定	Α	
		用地取得見込み	容易(取得済、買取請求、区画整理等で創出箇所等)	Α	
実現妥当性	事業の熟度	用地以 可先 起》	困難	С	
	ず木 リボルス	地元熱意	改修促進期成同盟会、自治会等の間で合意形成済	Α	Α
			他事業調整中	С	
		事業時期	計画見直し中	С	
			大規模事業	С	

○ 事業名 : 河川海岸環境整備事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川来光川○ 地先名 : 函南町上沢地先

○ 全体計画延長 : L=60m

○ 実施内容 : 堤防舗装工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 5,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 景観の向上、親水性の増進

(方法) 堤防舗装を進めることで親水性のある空間を創出する

○採択条件

- ① 周辺に住宅地・学校等があり、整備しようとする施設の利用率が高いと認められる箇所
- ② 面的整備を実施できるだけの高水敷または河川に近接して地元市町村等による公園・及び公園計画があり、それらの施設と一体的に整備することによって、ある程度面的な施設配置が可能で、より効果的な整備が期待できる箇所
- ③ 河川整備計画等に位置づけられた箇所
- ④ リバーフレンドシップ制度等に基づき、県民との協働による河川管理を行っている箇所などにおいて、整備しようとする施設の利用率が高いと認められ、地域の美化活動に対して支援することとなるもの。
- ⑤ その他の特殊要因

○ 事業名 : 河川海岸環境整備事業

○ 河川・海岸名 : 一級河川梅の木沢川

○ 地先名 : 長泉町南一色地先

○ 全体計画延長 : L=160m

○ 実施内容 : 遊歩道整備工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 8,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 景観の向上、親水性の増進

(方法) 遊歩道整備を進めることで親水性のある空間を創出する

○採択条件

- ① 周辺に住宅地・学校等があり、整備しようとする施設の利用率が高いと認められる箇所
- ② 面的整備を実施できるだけの高水敷または河川に近接して地元市町村等による公園・及び公園計画があり、それらの施設と一体的に整備することによって、ある程度面的な施設配置が可能で、より効果的な整備が期待できる箇所
- ③ 河川整備計画等に位置づけられた箇所
- ④ リバーフレンドシップ制度等に基づき、県民との協働による河川管理を行っている箇所などにおいて、整備しようとする施設の利用率が高いと認められ、地域の美化活動に対して支援することとなるもの。
- ⑤ その他の特殊要因

○ 事業名 : 河川海岸環境整備事業

○ 河川·海岸名 : 二級河川内瀬戸谷川

○ 地先名 : 藤枝市南新屋地先

○ 全体計画延長 : L=500m

○ 実施内容 : 遊歩道整備工

○ 改修規模 : -

○ 全体事業費 : 25,000千円

○改修(整備)目的と方法

(目的) 景観の向上、親水性の増進

(方法) 遊歩道整備を進めることで親水性のある空間を創出する

○採択条件

- ① 周辺に住宅地・学校等があり、整備しようとする施設の利用率が高いと認められる箇所
- ② 面的整備を実施できるだけの高水敷または河川に近接して地元市町村等による公園・及び公園計画があり、それらの施設と一体的に整備することによって、ある程度面的な施設配置が可能で、より効果的な整備が期待できる箇所
- ③ 河川整備計画等に位置づけられた箇所
- ④ リバーフレンドシップ制度等に基づき、県民との協働による河川管理を行っている箇所などにおいて、整備しようとする施設の利用率が高いと認められ、地域の美化活動に対して支援することとなるもの。
- ⑤ その他の特殊要因

〇事業名 : 海岸改良事業

〇河川・海岸名 : 清水海岸

〇地先名 : 静岡市清水区三保地先

〇全体計画延長 : L=200m

〇実施内容 : 測量·設計、地質調査

〇改修規模 : -

〇全体事業費 : 10,000 千円

〇改修(整備)目的と方法

(目的)緩傾斜堤の防護機能を回復させる。

(方法) 崩れたブロックを復旧する。

評価の視点	評価項目	評価内容	評価	A の数
		堤防高不足または侵食傾向(5	_	
	事業の必要性	年間 25m 以上)		1
		侵食傾向 (5年間25m未満)	Α	
		DID地区(保全区域から 200	_	
		m以内)		
妥当性	 事業の重要性	住宅有り	Α	2
	サポの里女は	(")	A	
		公共施設、重要施設、基幹交通	A	
		等有り	A	
	事業の緊急性	越波被害有り(過去5年)	AA	3
		連携する他事業有り	Α	3
		配慮有り	Α	
 効果・効率性	事業の効率性	生態系に配慮した工法	-	4
劝来•劝举注	事業の効率性	継続	_	
		継続完了	_	
		海岸保全基本計画に位置付け	Α	
実現妥当性	事業の熟度	有り	A	1
		協働による事業実施	_	
	計			8

〇事業名 : 海岸改良事業

〇河川·海岸名 : 静岡海岸

〇地先名 : 静岡市駿河区下島地先

〇全体計画延長 : -

〇実施内容 : 根固工

〇改修規模 : -

〇全体事業費 : 15,500 千円

〇改修(整備)目的と方法

(目的)海岸堤防の強靭化を図る。

(方法) 消波ブロックを堤防前面に設置する。

評価の視点	評価項目	評価内容	評価	A の数
		堤防高不足または侵食傾向(5	_	
	事業の必要性	年間 25m 以上)		0
		侵食傾向 (5年間25m未満)	_	
		DID地区(保全区域から 200	AA	
		m以内)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
妥当性	 事業の重要性	住宅有り	_	3
	サネの主文は	(")		
	事業の緊急性	公共施設、重要施設、基幹交通	A	
		等有り		
		越波被害有り(過去5年)	_	. 1
		連携する他事業有り	Α	'
		配慮有り	Α	
 効果・効率性	 事業の効率性	生態系に配慮した工法	Α	2
· 劝未 · 劝平压	サネの効平は	継続	-	
		継続完了	-	
		海岸保全基本計画に位置付け		
実現妥当性	事業の熟度	有り		1
		協働による事業実施	A	
	計			7

〇事業名 : 海岸改良事業

〇河川·海岸名 : 清水海岸

〇地先名: 静岡市清水区三保地先

〇全体計画延長 : -

〇実施内容 : 海岸保全対策検討業務

〇改修規模 : -

〇全体事業費 : 10,000 千円

〇改修(整備)目的と方法

(目的)砂浜の動きを把握する。

(方法) サンドボディの実態解析を行う。

評価の視点	評価項目	評価内容	評価	A の数
		堤防高不足または侵食傾向(5	_	1
	事業の必要性	年間 25m 以上)		
		侵食傾向 (5年間25m未満)	Α	
		DID地区(保全区域から 200	AA	
		m以内)	701	
妥当性	 事業の重要性	住宅有り	_	3
	ず未び主女は	(")		J
	事業の緊急性	公共施設、重要施設、基幹交通	A	
		等有り	Λ	
		越波被害有り(過去5年)	_	0
		連携する他事業有り	_	0
		配慮有り	-	
 効果・効率性	 事業の効率性	生態系に配慮した工法	_	0
劝来•劝举注	事業の効率性	継続	_	U
		継続完了	_	
実現妥当性		海岸保全基本計画に位置付け	A	
	事業の熟度	有り	A	1
		協働による事業実施		
	計			5

〇事業名 : 海岸改良事業

〇河川・海岸名 : 竜洋海岸

〇地先名 : 磐田市駒場地先

〇全体計画延長 : -

〇実施内容 : 現場監理業務委託

〇改修規模 : -

〇全体事業費 : 6,000 千円

〇改修(整備)目的と方法

(目的) 防潮堤工事を滞りなく進める。

(方法) 現場監理業務を委託し、欠陥の発生を未然に防ぐ。

〇評価

評価の視点	評価項目	評価内容	評価	A の数
	事業の必要性	堤防高不足または侵食傾向(5 年間 25m 以上)	AA	2
		侵食傾向(5年間25m未満)	_	
		DID地区(保全区域から 200 m以内)	-	
妥当性	事業の重要性	住宅有り (")	A	2
		公共施設、重要施設、基幹交通 等有り	Α	
	事業の緊急性	越波被害有り(過去5年)	_	1
		連携する他事業有り	Α	'
	事業の効率性	配慮有り	Α	
 効果・効率性		生態系に配慮した工法	Α	2
	事未の効率は	継続	-	_
		継続完了	_	
		海岸保全基本計画に位置付け	_	
実現妥当性	事業の熟度	有り	_	0
		協働による事業実施		
	計			7

○事業名 : 海岸改良事業○河川・海岸名 : 浜松五島海岸

〇地先名 : 浜松市南区松島町地先

〇全体計画延長 : L=約 1, 250m

〇実施内容 : 築堤盛土検討業務

〇改修規模 : -

〇全体事業費 : 10,000 千円

〇改修(整備)目的と方法

(目的) 土堤区間の堤防を強化する。

(方法) 築堤への盛土を実施することについて検討する。

〇評価

評価の視点	評価項目	評価内容	評価	A の数
	事業の必要性	堤防高不足または侵食傾向(5 年間 25m 以上)	AA	2
		侵食傾向 (5年間25m未満)	_	
		DID地区(保全区域から 200 m以内)	-	
妥当性	事業の重要性	住宅有り (")	_	1
		公共施設、重要施設、基幹交通 等有り	A	
	事業の緊急性	越波被害有り(過去5年)	_	0
		連携する他事業有り	1	
		配慮有り	1	
 効果・効率性	 事業の効率性	生態系に配慮した工法	Α	4
劝未	事業の効率性	継続	_	'
		継続完了	_	
実現妥当性		海岸保全基本計画に位置付け		
	事業の熟度	有り	_	1
		協働による事業実施	A	
	計			5

〇事業名 : 緊急自然災害対策事業

〇河川・海岸名 : 蒲原海岸

〇地先名: 静岡市清水区蒲原堰沢地先

〇全体計画延長 : L=153m

〇実施内容 : 堤防嵩上工、測量·設計、地質調査

〇改修規模 : -

〇全体事業費 : 95,000 千円

〇改修(整備)目的と方法

(目的) 越波性能を満足していない堤防高さを解消する。

(方法) 堤防嵩上工を実施する。

〇評価

評価の視点	評価項目	評価内容	評価	A の数
	事業の必要性	堤防高不足または侵食傾向(5 年間 25m 以上)	AA	2
	事未の必安は	侵食傾向(5年間25m未満)	_	
		DID地区(保全区域から 200 m以内)	AA	
妥当性	事業の重要性事業の緊急性	住宅有り (")	Α	4
		公共施設、重要施設、基幹交通 等有り	Α	
		越波被害有り(過去5年)	_	0
		連携する他事業有り	-	
		配慮有り	_	
 効果・効率性	 事業の効率性	生態系に配慮した工法	-	0
劝未 · 劝平压 	サネの効率は	継続	-	
		継続完了	-	
		海岸保全基本計画に位置付け	A	
実現妥当性	事業の熟度	有り	Α	1
		協働による事業実施		
	計			7